

中村順平の船内装飾（客船インテリア）設計図面資料について

海老名熱実

1. はじめに

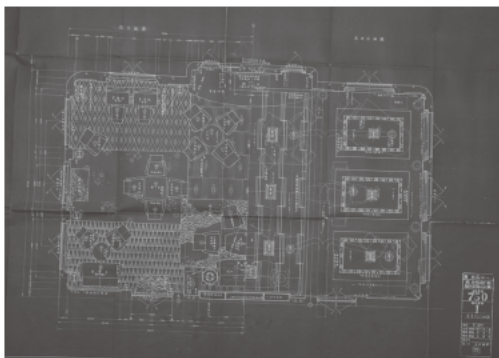
建築家 中村順平が設計した船内装飾（客船インテリア）設計図面資料について、それらのほとんどは処分され、また散逸してしまっている。現在、ある程度まとまった資料群として確認できるのは、1989年に「檜の会」¹⁾が三菱重工長崎造船所に寄贈した「中村順平船内装飾設計資料一式」であり、今も三菱重工長崎造船所史料館にて大切に保管されている。本稿は、それらの資料群を、大阪歴史博物館で所蔵されている「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」をもとに、資料群の概要を掴もうとするものである。中村が実際にインテリア設計に携わった客船の数は20隻とも言われているが、未だその正確な隻数は不明である。また、実際に設計した客船の名前は判明していても、その船内のどの船室設計を担当したのかまでは明らかになっていないものも多い。そのため本稿では、長崎造船所史料館が所蔵している中村順平にかかる図面資料一式について改めてリスト化し、大阪歴史博物館が所蔵する「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」と突き合わせ、現存する図面資料の確認を行う。これらを通して、中村が実際に設計した船名・隻数をできるだけ明確にするとともに、各客船においてどの船室の船内装飾設計を行ったのかを明らかにする。さらには、中村の客船インテリア設計における特徴について考察する。

2. 中村順平の客船インテリア設計図面資料群とそのリスト概要

長崎造船所史料館で保管されている「中村順平船内装飾設計資料一式」は、中村順平の死後、中村が当時所蔵していた船内装飾設計図面を、その弟子たちが整理し、三菱重工長崎造船所に寄贈したものである。そのため、本資料群には、長崎造船所以外で建造された客船の資料も含まれている点は、特筆すべき点である。本資料は、図面は折りたたんだ状態で、基本的に客船ごとにまとめて一つの箱に整理されている（図1、2）。ただし姉妹船（同型船）については、まとめて一箱に収納されているものもある（図3）。



（図1）新田丸図面箱と収納図面



（図2）折りたたまれた新田丸図面を開いたところ



（図3）ぶえのすあいれす丸・リオデジャネイロ丸図面箱と収納図面

大阪歴史博物館所蔵の「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」は、三菱重工長崎造船所へ図面一式を寄贈するにあたり、中村順平の教え子であり、檜の会会員であった大西春雄氏が作成し、設計図面一覧を表としてまとめたものである²⁾。よって、作成年は寄贈と同時期の1989年頃と推測される。この表は、船名ごとに図面総数を記した表が表紙(図4)とされており、その後ろに、この表を作成するにあたり2段階の作業手順を経たことがうかがえる、客船ごとの詳細リストが添えられている。第一段階として、図面1点ずつの名称を記した手書きの詳細リスト(図5)。そして第二段階として、その手書きの詳細リスト内の図面を図面番号順に適宜整理並べ替えたワープロ打ちの詳細リスト(図6)である。船によっては、第一段階の手書き詳細リスト、あるいは第二段階のワープロ打ち詳細リストのいずれかしか存在しないものもある。

(図4) 客船インテリア設計図面資料一覧表(表紙)

(図5) 手書き詳細リスト(ぶえのすあいれす丸)

(図6) ワープロ打ち詳細リスト(ぶえのすあいれす丸)

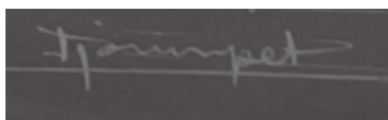
3. 中村順平設計図面資料のリスト化

今回の調査では、現存する図面資料を1点ずつ確認し、改めて全てリスト化する。そして「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」にある表(総図面数)と詳細リストを参照しながら、突き合わせ作業を行い、現存する図面を正確に把握する。

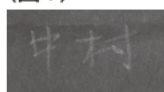
3.1. リスト化の手順について

リスト化するにあたり、三菱重工長崎造船所史料館にて2018年8月27日~28日まで、2日間にわたり図面資料の調査を行った³⁾。図面総数は500点以上にもものぼるため、まずは1点ずつ図面を開いて確認し、写真撮影を行った。そして後日、撮影した画像を参照しながら、リスト作成を行った。

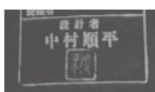
リストに設けた項目は次の通りである。「船名」、「分類(青図・原図/美濃紙)」、「図面記号(一般図・現寸図)」、「図面No.(アラビア数字)」、「図面番号(漢数字)」、「図面名称(航路・船番含む)」、「縮尺」、「作成年月日」、「作成者」、「その他」。「船名」については、図面に記された航路名、建造所、



(図7)



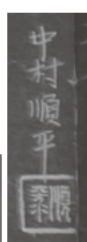
(図8)



(図9)



(図10)



(図11)

船番をもとに、(表1)の「中村順平がインテリアを設計したとされる客船の基本情報一覧」を参照して判断している。「図面名称(航路・船番含む)」は、図面に書かれたママを名称とし、「作成者」は図面に書かれたサインや押印(図7～11は中村のサイン・押印)等により判断している。「その他」では、同内容

の青図が複数存在することや、図面裏面に描かれスケッチ等についてメモを記したが、本稿では頁数の関係から「その他」項目の掲載を省略している。またリストを作成する際、青図で、書き込み等のない同内容の重複図面については、カウントしていない。

3.2. 作成リストについて

今回作成したリストは、大きく3点ある。1点目は、中村順平が設計したと推測される客船の基本情報をまとめたもの(表1「中村順平がインテリアを設計したとされる客船の基本情報一覧」)。竣工年のほか、船番、航路、船主、建造所等を一覧表にした。客船の設計図面では船名が記されることはほとんどなく、たいていの場合は建造所と船番、竣工した時の航路名称等で記されている。そのため、これらの基本情報は、客船を特定する際に重要な項目となるため、基礎的一覧表とした。2点目のリストは、大阪歴史博物館所蔵の「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」に記されている図面数と、今回、長崎造船所史料館にて保管されている図面資料一式をひもといて確認した図面数との付き合わせ結果が分かりやすいように、それぞれの図面数を横に並べて一つの表にしたものである。またこの表では、それぞれの設計図面名称から読み取れる情報として、客船ごとにどの船室名称の図面が存在しているかを記した(表2「中村順平の客船インテリア設計図面数と設計船室名の一覧」)。これによって、中村がどの客船のどの船室を設計したのかを、具体的に明らかにすることを試みた。

3点目は、客船ごとに全図面資料を1点ずつリスト化したものである(表3「中村順平の客船インテリア設計図資料一覧」)。(表1)を参照しながら(表3)を作成し、その結果を(表2)にまとめたという経緯になる。

4. 「客船インテリア設計図面資料一覧表」と現存図面の比較検討

この度作成した(表2)、(表3)を、大阪歴史博物館所蔵の「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」(以降、「元リスト」という)の表紙に記載された総図面数(表2内に「元リスト」として転記)と、手書き、ワープロ打ちいずれも含む詳細リスト(以後、「元リストの詳細リスト」と称す)とそれぞれ付き合わせを行うことで、正確な現存図面を把握する。また、設計した船室の特定を行う。つき合わせの際、特定の図面を指す場合は、(表3)内の客船名とそのNo.で図面を指し示すこととする。

4.1. 長城丸

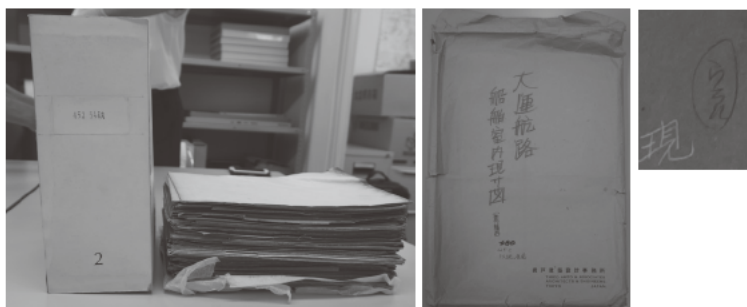
元リストでは図数9点とあるが、元リストの詳細リストには10点の図面が記されている。実際には、元リストの詳細リスト通り合計10点の図面が存在するため、集計間違いと推測される。また、(表3)長城丸No.2の図面については、元リストの詳細リストでは「現寸No.3」と記されているが、「一般図No.3」の誤りである。

以上、長城丸10点の図面から、喫煙室と、そこから続く階段室を設計していることが確認できる。

4.2. うらる丸・うすりい丸

元リストではうらる丸44点、うすりい丸0点と記されているが、今回の調査において、うらる丸とうすりい丸の総図数は58点で、うちうらる丸と特定できた図面は元リストと同じく44点、また8点は姉妹船であるうすりい丸の設計図面である可能性が高いことが確認できた。残り6点の図面については、うらる丸、うすりい丸いずれかの図面であるが、船名の特定までは至らなかった。うらる丸とうすりい丸の図面総数が増えた理由は、「452 うらる丸」と書かれた箱(図12)に収められていた図面に加え、「大連航路 船舶室内現寸図(452 うらる丸原図)」と赤書きされた茶封筒(図13)に収められていた図面を確認できたためである。この茶封筒には、うらる丸であろう16点の美濃紙の図面が入っていた。この茶封筒に入っていた現寸No.1～11までの連番の原図と、その他5点の原図については、図面からは船名を特定できる情報は読み取れなかったが、茶封筒の袋書きを根拠に、全てうらる丸の図面として整理した。うらる丸No.2～12、40～44の原図をうらる丸としているのは、こうした理由からである。そもそも「姉妹船」と呼ばれる同型船の船内装飾設計では、図面の混同がおこりやすい。そのため、設計図面に航路名や船番といった船名を読み取れる情報が記されていない場合、船名確定には注意を要する。

うらる丸の図面と判断したもう一つの根拠は、図面名称「大連航路汽船」に加え、鉛筆書きで「ウラル」と記載されていた点である(図14)。うらる丸No.14～39の図面は「ウラル」という記載を確認できたので、うらる丸と判断した。



左から
 (図12) うらる丸の図面箱と図面
 (図13) 大連航路船舶室内現寸図(452ウラル丸原図)と書かれた封筒
 (図14) ウラルと記載あり

その他、こうした裏付けが見つけれないうらる丸No.1の図面については、図面の作成年月日が昭和3(1928)年6月10日であることから、1932年竣工のうすりい丸ではなく、1929年竣工のうらる丸の図面である可能性が高いと推測した。これは、竣工年から逆算し、図面の制作年月日が竣工年と近い

うらる丸の方が、船内装飾設計期間としては妥当だと判断したためである(うすりい丸の船内装飾設計期間としては早過ぎる)。うらる丸No.13の図面は、喫煙室中央暖房グリル模様現図で、図面

名称に「現第 11 号参照」との文言がある。そのため、うる丸 No. 12 の現第 11 号図面、喫煙室中央暖房詳細及現寸図とセットである可能性が高いと推測できる。そのため、No. 12 もうる丸と判断した。

以上の通り、うる丸の図面は総数 44 点で、喫煙室、ベランダ、上層階段室、下層階段室の設計図面であることを確認した。

次に、うすりい丸について確認する。うすりい丸 No. 1～3 は、いずれも作成年月日が 1931（昭和 6）年であることから、1932 年竣工のうすりい丸の図面である可能性が高い。竣工年から逆算した船内装飾設計期間が妥当であるとともに、そもそも、姉妹船のうる丸は 1929（昭和 4）年に竣工済みなので、本図はうる丸図面には該当しないことも、それを裏付ける理由である。

うすりい丸 No. 4～6、8 は、うる丸 No. 14～17 の図面を参照して検討する。これらは、うる丸現寸図において、図面名称は異なるが、図面 No. が同一の図面が既に存在している。そのため、うすりい丸 No. 4～6、8 の図面については、消去法的にうる丸である可能性はなくなり、うすりい丸の現寸図である可能性が高い。うすりい丸 No. 7 の「現第 19 号 階下階段室正面中央行灯現寸図」は、うすりい丸 No. 8 の「第 20 号 階下階段室上面中央行灯台現寸図」に「行灯上部現寸図ハ 19 号参照」と記されていることから、この参照図面がうすりい丸 No. 7 の図を指している読み取ることができる。要は、その図面内容から、うすりい丸 No. 7、8 は連番でセットの図面だと考えるのが自然である。そのため、うすりい丸 No. 7 の図面はうる丸ではなくうすりい丸と判断した。

結果、うすりい丸の図面は 8 点で、うる丸の船内装飾設計図面は、うすりい丸同様に喫煙室、ベランダ、上部階段室、階下階段室の設計図面である。その他、うる丸、あるいはうすりい丸いずれの客船か判断がつかなかった設計図面が 6 点存在しているが、いずれもすでにうる丸、うすりい丸の船内装飾設計図面にある船室（喫煙室、階下階段室、上層階段室）の図面だった。

4.3. ぶえのすあいれす丸・りおでじゃねいろ丸

元リストではぶえのすあいれす丸の図面が 25 点、りおでじゃねいろ丸 0 点とあるが、実際には、ぶえのすあいれす丸、りおでじゃねいろ丸のいずれかを特定できる情報を図面からは読み取ることができなかった。総図数 25 点には相違ない。いずれの図面にも特定の船名は記されておらず「南米航路汽船」とのみ記されていることから、これらはぶえのすあいれす丸、りおでじゃねいろ丸いずれかの図面であったか、あるいは両船共通の図面であった可能性がある。

また、元リストの詳細リストには現寸図 22、23 との記載があるが、現寸図 22、23 の該当図面は存在せず、かわりに、元リストの詳細リストに記載のない現寸図 12、13 が存在した（ぶえのすあいれす丸・りおでじゃねいろ丸 No. 7、8）。そのため、元リストの詳細リストに記載されていた現寸図 22、23 は、それぞれ 12、13 の誤記であったと推測される。

ぶえのすあいれす丸、りおでじゃねいろ丸では、喫煙室、ベランダ、社交室、玄関の図面が確認できた。

4.4. 照国丸・靖国丸

元リストでは照国丸0枚、靖国丸20枚と記されているが、元リストの詳細リストには19枚の図面が記載されているのみだ。この度確認できた図面枚数も19枚であったことから、総図数の誤差は集計間違いだと推測される。19枚の図面は全て、「欧州航路船ベランダ」と記されているのみで、照国丸あるいは靖国丸いずれの客船かを特定する情報は得られなかった。よってこれらの図面は照国丸、靖国丸のいずれかにも該当する共通図面か、あるいは照国丸、靖国丸いずれかの船内装飾設計図面であった可能性がある。

この度確認できた照国丸・靖国丸の図面は全て、ベランダの設計図面である。

4.5. 高千穂丸

元リストでは総数36枚とあるが、2枚を追加で確認できたため、総図数38枚である。

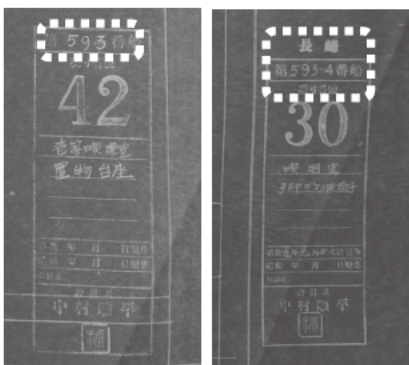
元リストでカウントからもれていた1枚は、元リストのワープロ打ち詳細リスト枠外に、後から手書きで追記したと推測される図面が1点（高千穂丸 No. 24）あったことから、これが集計もれであった可能性がある。またもう1枚カウントされていなかった図面は、高千穂丸 No. 22、23が同内容の青図であるため、いずれか1枚のみ抽出し、1点としてカウントした可能性が高い。ただし今回のリストでは、赤鉛筆で書き込みがない図面（高千穂丸 No. 22）、ある図面（高千穂丸 No. 23）として、それぞれをリストに加えている。

高千穂丸では、喫煙室とベランダの船内装飾設計図面を確認することができた。

4.6. にしき丸

元リストでは総数34点となっているが、総数は36点だった。元リストの詳細リストを確認すると、にしき丸 No. 4の図面は掲載されていない。おそらく、にしき丸 No. 3と4は同内容の青図なので、元リストの詳細リストではいずれかを省略して1枚の同一図面として整理したと推測される。しかし、同内容の青図ではあるが、にしき丸 No. 3は書き込みのない図面、No. 4は赤鉛筆での描き込みがある図面として、今回はそれぞれをリストに記している。またにしき丸 No. 32の図面（現寸34）は、元リストの詳細リストからもれていたため、今回のリストで追加している。

にしき丸では、一等食堂、一等展望社交室、一等出入口室（玄関）の船内装飾設計図面が含まれていた。



(図15)
第593番船

(図16)
第593-4番船

4.7. 吉林丸・熱河丸

元リストでは吉林丸が30点、熱河丸が0点となっているが、元リストの詳細リストをみると吉林丸に31点の図面が記されている。この度確認できた吉林丸、熱河丸の総図数は31点であることから、おそらくは元リストは集計間違いで、元リストの詳細リストにある31点が正しいと推測される。

うち、吉林丸の設計図面と断定できたものが2点あった。いずれも吉林丸と判断した根拠は、吉林丸 No. 1、2 の図面には「第 593 番船」（図 15）と記されており、これが吉林丸の船番に該当するためである。これ以外の 29 点の図面については、吉林丸と熱河丸両船の船番「593 - 4 番船」が記されていることから（図 16）、姉妹船 2 隻共通の船内装飾設計図面として扱われていた可能性が高いと推測される。

吉林丸では一等喫煙室、吉林丸と熱河丸では喫煙室、ベランダ、玄関、上部階段室の船内装飾設計図面が存在した。

4.8. 香港丸

元リストの総図数 23 枚と相違はない。ただし、元リストの詳細リストでは、香港丸リスト No. 3、5 の図面にかかる記載がないので、この度のリストでは追記している。

香港丸では社交室と食堂の設計を行なっていることがうかがえる。

4.9. こがね丸

元リストの総図数 16 点だが、17 点を確認できた。追加となった 1 枚は、こがね丸 No. 17 の青図で、こがね丸 No. 16 と同内容の青図ではあるが、こがね丸 No. 17 には赤鉛筆での描き込みがあるため、1 点の図面とみなして追加している。

こがね丸では、一等展望室、一等食堂、一等出入口室、一等廊下、二等喫煙室の設計図面が含まれていた。

4.10. あきつ丸

元リストの総図数 1 点と相違なく、図面は一等社公室と一等廊下に関するものである。

4.11. 盤谷丸・西貢丸



(図 17)
第 436 - 7 番船

(図 18) 第 436 - 7
番船 第貳船

元リストでは盤谷丸が 27 点、西貢丸が 3 点の計 30 点となっているが、この度の調査において、盤谷丸と西貢丸の共通図面と推測されるものが 28 点、西貢丸と特定できたものが 1 点の計 29 点の図面を確認した。元リストの詳細リストでは、盤谷丸と西貢丸で重複する図面が 1 点あることから、元リストの詳細リスト誤記による、総図数の集計間違いと推測される。

盤谷丸・西貢丸 No. 1 ~ 28 の図面には「第 436 - 7」と盤谷丸、西貢丸の二つの船番が記されており（図 17）、いずれかの船名を特定する情報は読み取れなかったことから、盤谷丸と西貢丸の共通図面として記している。

西貢丸リスト No. 1 の図面については「436 - 7 番船」との

記載に加えて、「第貳船」と記されており（図 18）、これが姉妹船の第二船目である西貢丸を指している」と推測できることから、この図面を西貢丸リストに加えている。

盤谷丸・西貢丸では一等喫煙室、一等食堂、一等出入口室の図面が、西貢丸では一等食堂、一等喫煙室、一等廊下の図面があることを確認した。

4.12. 高砂丸

元リストの図面総数 23 点に相違ないことを確認した。高砂丸には一等喫煙室、一等ペランダ、一等社公室、二等食堂の図面が含まれていた。

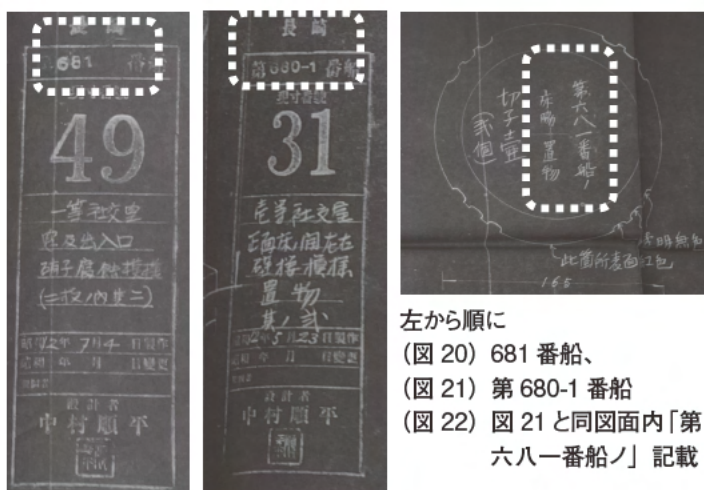
4.13. 黒龍丸・鴨緑丸



（図 19）船番 680 に上書きの形跡あり

元リストでは黒龍丸が 31 点、鴨緑丸が 3 点となっているが、黒龍丸 8 点、鴨緑丸 5 点、黒龍丸と鴨緑丸の共通図面、あるいはいずれかの図面と推測されるものが 23 点の、総計 36 点の図面を確認した。これら図面整理で特徴的なことは、黒龍丸・鴨緑丸の図面箱の中に、三菱重工業長崎造船所作成のサイパン丸（船番 626）、金剛丸（船番 630）、金剛丸・興安丸（船番 630 - 1）、富士丸（船番 650）の図面計 8 点が紛れていた点である。また黒龍丸 No. 1～8 の図面は、図面に記載された船番 680（図 19）から黒龍丸と特定できたわけだが、いずれの図面も船番部分に上書きされた形跡がある点は見

過ごせない（図 19）。そもそもサイパン丸、金剛丸、興安丸、富士丸の図面は、元リストの詳細リストにおいて「REFERENCE DRW.」として整理されていることから、これらの図面は、黒龍丸、鴨緑丸の船内装飾設計を依頼する中村順平宛に、長崎造船所が参照資料として提供した一般図の一部であると推測できる。そしておそらくは、黒龍丸の船番部分が上書きされていることから、長崎造船所が黒龍丸、鴨緑丸を建造する際に、こうした船を参照しながら設計を進めた可能性が高いといえる。



左から順に
（図 20）681 番船、
（図 21）第 680-1 番船
（図 22）図 21 と同図面内「第六八番船」記載

次に、姉妹船の鴨緑丸だが、鴨緑丸 No. 2～5 の図面には「681 番船」と鴨緑丸の船番が記されていることから（図 20）、鴨緑丸と判断した。鴨緑丸 No. 1 の図面は、図面名称には「第 680 - 1 番船」と記されてはいるが（図 21）、図面枠外に「第六一八番船ノ床脇置物」との記述があることから（図 22）、船番 681 の鴨緑丸として整理した。

その他、船番が「第 680 - 1 番船」と記されている図面については黒龍丸、鴨緑丸のいずれか、あるいは両船共通の図面と推測される。

これら図面から、鴨緑丸では一等社交室を設計し、黒龍丸、鴨緑丸のいずれか、あるいは両船において、一等社交室、一等ベランダ、一等階段室、玄関を設計したことが伺える。

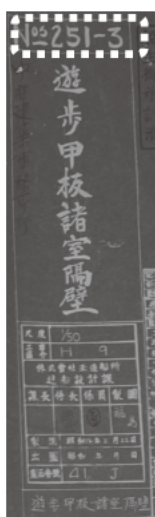
4.14. あるぜんちな丸

元リストでは総図数 32 点となっているが、今回の調査ではあるぜんちな丸について 36 点の図面を確認できた。まず、元リストの詳細リストに記載されている現寸 No. 56 の図面については存在を確認できなかった。一方で、元リストの詳細リストには記載されていない図面 2 点（あるぜんちな丸 No. 9、17）があることを確認できた。正確には、元リストの詳細リスト内には、あるぜんちな丸リスト No. 17 の図面名称が後から手書きで追記されている形跡が見られるが、おそらくは、あるぜんちな丸 No. 9、17 の 2 点については元リスト作成時に抜け落ちた図面と推測される。またあるぜんちな丸 No. 2、4、6 の図面については、それぞれ同内容の青図（あるぜんちな丸リスト No. 1、3、5）が存在するため、元リスト作成時には省略されたと推測されるが、あるぜんちな丸 No. 2、4、6 の青図にはそれぞれ赤鉛筆での書き込みが確認できるため、今回はそれぞれ 1 点の図面としてカウントした。

結果、総数 36 枚で、あるぜんちな丸では一等社交室（ロウンヂ）を設計している。

4.15. 報国丸・愛国丸・護国丸

元リストでは報国丸 7 点、その姉妹船である愛国丸、護国丸はいずれも 0 点となっているが、報国丸、愛国丸、護国丸共通の図面が 6 点に加え、護国丸の現寸図 1 点と、おそらく護国丸であろうと推測される図面 1 点（護国丸の図面計 2 点）を確認できた。結果、報国丸、愛国丸、護国丸の総図数は 8 点となる。



(図 23)
251 - 3



(図 24)
第 253 番船

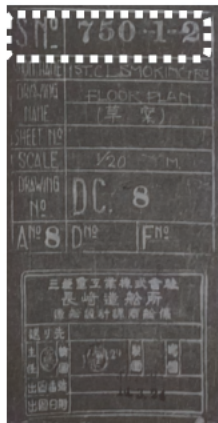
報国丸・愛国丸・護国丸 No. 1～6 の 6 点の図面について、これらを報国丸、愛国丸、護国丸の共通図面と判断した理由は、図面に記載されていた船番が「251 - 3」と記されていたためである（図 23）。ただし、これらについてはいずれも長崎造船所作成の一般図面であり、中村が描いた設計図面ではない点には注意が必要である。

護国丸リスト No. 1 の図面については、玉造造船所、アフリカ航路汽船、そして「第 253 番船」という船番の記載から護国丸と判断した（図 24）。また本図面箱内に、船名不明の青図 1 点（護国丸 No. 2）があったが、中村順平印のみで、船名が読み取れるようなテキスト情報は一切書かれていなかった。しかし、元リストの詳細リストには護国丸として本図面名称「紋現寸」が記されていることから、それに倣って護国丸として整理した。本図に関しては護国丸と推測されるが、図面から読み取れるテキスト情報がほぼないため、正確な船名は不明であることを記しておく。

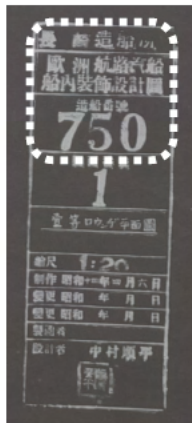
今回の調査で、中村が描いた報国丸、愛国丸の船内装飾設計図面は存在しないことが確認できた。護国丸の一等食堂についてのみ、中村が設計したことが確認できた。

4.16. 新田丸・八幡丸・春日丸

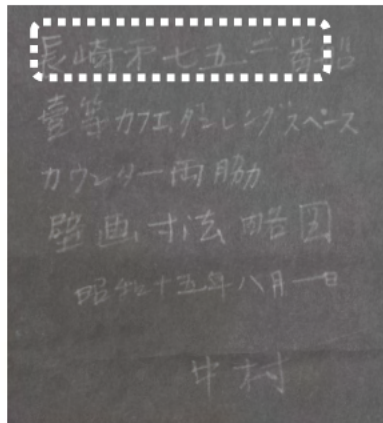
元リストでは新田丸 30 点、八幡丸 30 点、春日丸 1 点となっているが、今回の調査では新田丸については 27 点、八幡丸は 32 点、春日丸 1 点、新田丸、八幡丸、春日丸の 3 船共通の図面は 3 点確認できた。



(図 25) 750-1-2



(図 26) 750



(図 27) 第七五二 (752) 番船

新田丸に関しては、元リストと詳細リストで新田丸と整理されている 3 点（新田丸 No. 1～3）については、船番「750-1-2」と 3 船共通の船番号が記されていることから（図 25）、今回のリストでは新田丸ではなく、新田丸、八幡丸、春日丸共通の図面として整理した。これら 3 点を

除いた残り 27 点の図面については、いずれも造船番号「750」と記されていることから（図 26）、新田丸と判断した。八幡丸は元リストでは 30 点、元リストの詳細リストでは 32 点の図面が記されている。その詳細リストに記されている現寸 2「造船番号 751、壹等読書室壁面図 1/20」図面については、該当図面を見つけられなかった。一方で、八幡丸 No. 13 の現寸 4 訂正済み図面は、元リストの詳細リストからもれていたため追記した。結果、八幡丸の図面総数は 32 点となった。

春日丸の図面は、長崎造船所であることと、第 752 番船という船番にて（図 27）確認した。

これらの図面から、新田丸では一等社交室、八幡丸では一等喫煙室と一等読書室、春日丸では一等カフェダンシングスペースの船内装飾設計を行ったことが確認できる。

4.17. 檀原丸・出雲丸

元リストでは檀原丸 9 点、出雲丸 0 点。この度の図面調査で檀原丸の図面 11 点、出雲丸 0 点であることを確認した。そもそも元リストの詳細図面リストでは、檀原丸の図面は 11 点記されている。ここから集計時点で 2 点減っている理由については、おそらく美濃紙の原図が存在する青図 2 点（檀原丸 No. 4、7）は省略され、カウントされなかったからではないかと推測される。しかし、これら青図 2 点には、いずれも赤字の書き込みがあることから、今回はそれぞれを図面としてカウントする。よって、檀原丸は総数 11 点の図面で、一等社交室（ロウンジ）の船内装飾設計図面を確認できた。

出雲丸については造船所作成の図面も、中村の船内装飾設計図面も、いずれにおいても 1 枚も確認できなかった。

5. 中村順平が船内装飾を設計した客船と、その船室の特徴について

中村順平が船内装飾設計に携わった客船は、長城丸、うらる丸、うすりい丸、ぶえのすあいれす丸、りおでじゃねいろ丸⁴⁾、照国丸、靖国丸⁵⁾、高千穂丸、にしき丸、吉林丸、熱河丸、香港丸、こがね丸、あきつ丸、盤谷丸、西貢丸、高砂丸、黒龍丸、鴨緑丸、あるぜんちな丸、護国丸、新田丸、八幡丸、春日丸、樫原丸の25隻にのぼるであろうということが確認できた。一方で、報国丸、愛国丸、出雲丸については、中村がそれらの客船インテリアの設計に携わったということを裏付ける図面資料はなく、とりわけ出雲丸に関する図面資料は、何も出て来なかった。出雲丸に関しては、網戸武夫の著作においても中村がその船内装飾を設計したという具体的な言及がないことから⁶⁾、中村は関わっていない可能性が高いと推測される。

次に、船内装飾設計を行った船室についても注目してみたい。中村が設計を担当した公室としては、喫煙室とベランダの多さが目につく。これは、客船の配置として、煙が抜けやすいように喫煙室とベランダが隣り合って設計されることが多いため、喫煙室とその出入り口となるベランダのインテリアを、セットで依頼されることが多かったのではないかと推測される。次に社交室の設計が多い。アンビルドとなった樫原丸の一等社交室などは中村の代表作とされているが、社交室は客船の公室の中でもメインとなる部屋であり、重要な船内の公室設計を任されていたことが伺える。一方で、一等食堂の設計は、喫煙室や社交室ほどには多くない。同時代に客船のインテリアを手がけた建築家村野藤吾の代表作には「あるぜんちな丸一等食堂」が挙げられることが多いことから鑑みても、中村は食堂の設計よりも、喫煙室や社交室の方を得意としていたのではないかと推測される点は興味深い。これらインテリア設計を行なった船室の情報は、あくまで現存する断片的な図面資料からのみ得たものであるため、正確なものとは言い難いが、現状分り得る範囲内でのおよその傾向と言えるだろう。

6. おわりに

本稿では、長崎造船所史料館で保管されている資料「中村順平船内装飾設計資料一式」と、大阪歴史博物館で所蔵されているリスト「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」を参照した図面整理を通じて、中村順平が船内装飾設計に携わった客船名と隻数、そしてそれら客船の船室名をおおよそ特定することができた。

この度の図面調査は、三菱重工長崎造船所史料館稲岡裕子氏と、本共同研究会のメンバー酒井一光氏、林要次氏、青木祐介氏の協力がなければできなかった。この場を借りてお礼申し上げる。また酒井さんとは、長崎造船所史料館への調査申請手続きの相談が、最後のやりとりとなった。本共同研究会を立ち上げ、積極的かつ継続的な活動の陣頭指揮をとってくれた酒井一光さんに、心からのお礼を申し上げます。

■註

- 1) hinokinokai.com を参照。1983年に中村順平の弟子や教え子たちが中心となり発足した会、その後も有志の集まり等により、継続的な活動が行われてきた。
- 2) 生前の大西春雄氏からのご教示による。
- 3) 2日にわたる長崎造船所史料館での調査と図面の撮影は、本共同研究会のメンバーである青木祐介氏、林要次氏とともに行ったものである。
- 4) 図面資料と一緒に檜の会から長崎造船所史料館に寄贈された資料群の中に、りおでじゃねいろ丸、ぶえのすあいれす丸それぞれの船内竣工写真が含まれていた。そのため、両船を中村が設計した客船としてカウントしている。
- 5) 中村順平と共に一等ベランダ設計に携わった漆芸家松田権六が「照国丸と靖国丸の姉妹船両方の同一場所を、同じようなデザインで仕上げた。」(松田権六「船内装飾の経験」『うるしの話』岩波書店、2001、P272)と述べていること、また照国丸、靖国丸いずれの記念絵葉書にも同じ一等ベランダ写真が用いられていることから、両船を中村が設計した客船としてカウントしている。
- 6) 樫原丸を「二十数隻に及ぶ船舶連作の最終作品であり」(網戸武夫『情念の幾何学』建築知識、1985、P334)と記しており、樫原丸の次に竣工予定だった出雲丸を中村が設計したという記述はない。

（表1）中村順平がインテリアを設計したとされる客船の基本情報一覧

No.	船番	船名	keel laid 起工	lounched 進水	delivered 竣工	主な航路 (竣工時・予定を含む)	船主	総トン数 (総トン)	造船所
1	424	長城丸	1926/2/20	1926/12/21	1927/2/28	天津航路	大阪商船	2,594	三菱長崎造船所
2	452	うらる丸	1928/5/1	1928/12/15	1929/3/30	大連航路	大阪商船	6,377	三菱長崎造船所
3	500	うすりい丸	1931/4/22	1931/11/26	1932/3/25	大連航路	大阪商船	6,386	三菱長崎造船所
4	456	ぶえのすあいえ丸	1928/10/15	1929/5/11	1929/10/31	南米航路	大阪商船	9,626	三菱長崎造船所
5	457	りおでじゃねいろ丸	1929/5/16	1929/11/19	1930/5/15	南米航路	大阪商船	9,627	三菱長崎造船所
6	467	照国丸	1929/1/9	1929/12/19	1930/5/31	欧州航路	日本郵船	11,979	三菱長崎造船所
7	468	靖国丸	1929/4/22	1930/2/15	1930/8/31	欧州航路	日本郵船	11,979	三菱長崎造船所
8	533	高千穂丸	1932/11/20	1933/10/5	1934/1/31	台湾航路	大阪商船	8,154	三菱長崎造船所
9	410	に志き丸	1934/5/10	1934/9/12	1934/11/24	別府航路	大阪商船	1,848	三菱神戸造船所
10	593	吉林丸	1934/3/20	1934/9/24	1935/1/31	大連航路	大阪商船	6,783	三菱長崎造船所
11	594	熱河丸	1934/5/17	1934/11/23	1935/3/30	天津航路	大阪商船	6,783	三菱長崎造船所
12	418	香港丸	1935/5/28	1935/11/27	1936/3/25	広東航路	大阪商船	2,797	三菱神戸造船所
13	425	こがね丸	1935/12/11	1936/5/23	1936/8/29	別府航路	大阪商船	1,906	三菱神戸造船所
14	434	あきつ丸	1936/7/29	1936/11/16	1937/3/15	阪神・小松島・和歌山の三角航路	阿波国共同汽船	1,038	三菱神戸造船所
15	436	盤谷丸	1936/11/11	1937/3/30	1937/9/20	タイ航路	大阪商船	5,348	三菱神戸造船所
16	437	西貢丸	1936/12/9	1937/4/28	1937/9/30	タイ航路	大阪商船	5,356	三菱神戸造船所
17	668	高砂丸	1936/6/9	1936/12/1	1937/4/28	台湾航路	大阪商船	9,315	三菱長崎造船所
18	680	黒龍丸	1936/9/19	1937/2/14	1937/7/31	大連航路	大阪商船	7,369	三菱長崎造船所
19	681	鴨緑丸	1936/12/5	1937/4/27	1937/9/30	大連航路	大阪商船	7,363	三菱長崎造船所
20	734	あるぜんちな丸	1938/2/5	1938/12/9	1939/5/31	南米航路	大阪商船	12,755	三菱長崎造船所
21	251	報国丸	1938/8/18	1939/7/5	1940/6/22	南アフリカ航路 大連航路	大阪商船	10,439	三井（玉）
22	252	愛国丸	1938/12/29	1940/4/25	1941/8/31	（アフリカ航路）	大阪商船	10,300	三井（玉）
23	253	護国丸	1939/7/31	1942/4/2	日本海軍へ	（アフリカ航路）	大阪商船（海軍省）	10,300	三井（玉）
24	750	新田丸	1938/5/9	1939/5/20	1940/3/23	（欧州航路） 桑港航路	日本郵船	17,150	三菱長崎造船所
25	751	八幡丸	1938/12/14	1939/10/31	1940/7/31	（欧州航路） 桑港航路	日本郵船	17,128	三菱長崎造船所
26	752	春日丸	1940/1/6	1940/9/19	特設空母に改装	（欧州航路） （桑港航路）	日本郵船	17,127	三菱長崎造船所
27	900	檀原丸（隼鷹）	1939/3/20	1941/6/26 （日本海軍）	1942/5/5 （隼鷹）	（桑港航路）	日本郵船（海軍省）	27,700	三菱長崎造船所
28	660	出雲丸（飛鷹）	1939/11/30	1941/6/24 （日本海軍）	1942/7/31 （飛鷹）	（桑港航路）	日本郵船（海軍省）	—	川崎重工

＊）表1の作成に関しては、「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」（大阪歴史博物館蔵）と以下の書籍を参照した。

船舶部会「横浜」船舶史稿編纂チーム『船舶史稿造船会社資料編第一巻』昭和61年、三菱造船株式会社・山高五郎監修『商船建造の歩み1887～1958』昭和34年、神戸造船所五十年史編纂委員会『新三菱神戸造船所五十年史』昭和32年、川崎重工業株式会社『川崎重工業株式会社社史（別冊）—年表・諸表—』昭和34年、三井造船株式会社50年史編纂委員会『三井造船株式会社50年史』昭和43年、野間恒『商船が語る太平洋戦争 商船三井戦時船史』2002年、日本郵船株式会社『七つの海で—世紀—』1985年

(表2) 中村順平の客船インテリア設計図面数と設計船室名の一覧

No.	船番	船名	図数 (元リスト)	今回の調査で確認した図数と設計船室名	
1	424	長城丸	9	10	喫煙室、階段室
2	452	うる丸	44	44	喫煙室、ベランダ、上層階段室、下層階段室
3	500	うすり丸	0	8	喫煙室、ベランダ、上部階段室、階下階段室
4	456	ぶえのすあいえ丸	25	—	—
5	457	りおでじゃねいろ丸	0	—	—
6	467	照国丸	0	—	—
7	468	靖国丸	20	—	—
8	533	高千穂丸	36	38	喫煙室、ベランダ
9	410	に志き丸	34	36	一等食堂、一等展望社交室、一等出入口室(玄関)
10	593	吉林丸	30	2	専喫煙室
11	594	熱河丸	0	0	—
12	418	香港丸	23	23	社交室、食堂
13	425	こがね丸	16	17	一等展望室、一等食堂、一等出入口室、一等廊下、二等喫煙室
14	434	あきつ丸	1	1	一等社公室、一等廊下
15	436	盤谷丸	27	—	—
16	437	西貢丸	3	1	一等食堂、一等喫煙室、一等廊下
17	668	高砂丸	23	23	一等喫煙室、一等ベランダ、一等社交室、二等食堂
18	680	黒龍丸	31	8	—
19	681	鴨緑丸	3	5	一等社交室
20	734	あるぜんちな丸	32	36	一等社交室
21	251	報国丸	7	0	—
22	252	愛国丸	0	0	—
23	253	護国丸	0	2	一等食堂
24	750	新田丸	30	27	一等社交室
25	751	八幡丸	30	32	一等喫煙室、一等読書室
26	752	春日丸	1	1	一等カフェダンススペース
27	900	樺原丸	9	11	一等社交室
28	660	出雲丸(飛鷹)	0	0	—

* 表内「図数(元リスト)」は、大阪歴史博物館所蔵「中村順平が設計した客船インテリアの船名と図面表」から図数を転記したもの。

* 表内「今回の調査で確認した図数」は、書き込みのない同内容の青図についてはカウントしていない。

* 太線囲いで姉妹船を示した。船名特定ができず、姉妹船のいずれか、あるいは姉妹船共通の図面と推測される図面については、「今回の調査で確認した図数」右側の数字にまとめている。

（表3）中村順平の客船インテリア設計図資料一覧

長城丸								
No.	分類	図面記号	図面No.	図面番号	図面名称	縮尺	作成年月日	作成者
1	青図	一般	2	第貳号	天津航路汽船内 階段室及喫煙室内部装飾設計図	半寸7以ッテ巻尺ス		中村順平
2	青図	一般	3	第参号	天津航路汽船内 階段詳細図	式寸7以ッテ巻尺ス		中村順平
3	青図	現寸	1	第壹号訂正図	天津航路汽船 内部電燈現寸図（其壹）	1・1	—	中村順平
4	青図	現寸	2	第貳号	天津航路汽船 内部電燈現寸図（其貳） 喫煙室電燈現寸図	1・1	—	中村順平
5	青図	現寸	2	第貳号	（梅川鉄工所製作）天津航路汽船 喫煙室電燈現寸訂正図	1・1	—	中村順平
6	青図	現寸	6	第貳号	天津航路汽船内 階段室窓引違戸現寸図		—	中村順平
7	青図	現寸	8	第貳号	天津航路汽船内 階段室甲板出入口及食堂取合唐戸現寸図	1・1	—	中村順平
8	青図	現寸	10	第貳号	天津航路 喫煙室ステートルーム取合唐戸及附近柱廻り現寸図	1・1	—	中村順平
9	青図	現寸	13	第貳号	天津航路汽船内 喫煙室片引窓及連子窓現寸図	1・1	—	中村順平
10	青図	現寸	18	第貳号	天津航路汽船内 喫煙室丸窓枠現寸図	1・1	—	中村順平
うる丸								
1	青図	一般	1	第壹号	大連航路汽船内 喫煙室及ベランダ平面図	半寸7以ッテ巻尺ス	昭和3年6月10日	中村順平
2	美濃紙	現	1	第壹号	大連航路汽船内 喫煙室天井線及長押現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
3	美濃紙	現	2	第貳号	大連航路汽船内 喫煙室天井大梁小梁押椽現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
4	美濃紙	現	3	第参号	大連航路汽船内 喫煙室床之間左右丸柱及長押納マリ現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
5	美濃紙	現	4	第四号	大連航路汽船内 喫煙室側面 単窓現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
6	美濃紙	現	5	第五号	大連航路汽船内 喫煙室側面 二連窓現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
7	美濃紙	現	6	第六号	大連航路汽船内 喫煙室庭園境界 引違窓現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
8	美濃紙	現	7	第七号	大連航路汽船内 喫煙室造腰掛現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
9	美濃紙	現	8	第八号	大連航路汽船 喫煙室床之間側下地窓現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
10	美濃紙	現	9	第九号	大連航路汽船内 喫煙室床之間下本箱及暖房覆ヒ現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	—
11	美濃紙	現	10	第十号	大連航路汽船内 喫煙室天井電灯現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
12	美濃紙	現	11	第十壹号	大連航路汽船内 喫煙室中央暖房詳細及現寸図（*茶封筒入）	1・1	—	中村順平
13	美濃紙	現	12	第十貳号	大連航路汽船 喫煙室中央暖房グリル模様現寸図（現第十壹号参照）	1・1	—	中村順平
14	青図	現	14	第十肆号	大連航路汽船内 喫煙室階段室取合嵌殺障子現寸図	1・1	—	中村順平
15	青図	現	15	第十伍号	大連航路汽船 上階段室喫茶室入口階段現寸図	1・1	—	中村順平
16	青図	現	16	第十陸号	大連航路汽船 上層階段室大出入口脇壁現寸図	1・1	—	中村順平
17	青図	現	20	第二十号	大連航路汽船内 上層階段室天井詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
18	青図	現	22	第二拾貳号	大連航路汽船 上層階段室酒場格子詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
19	青図	現	23	第二拾参号	大連航路汽船 上層階段室小窓現寸図	1・1	—	中村順平
20	青図	現	24	第二拾肆号	大連航路汽船 上層階段室詳細及現寸図（T側）	1・1	—	中村順平
21	青図	現	25	第二拾伍号	大連航路 上層階段室 T側 額縁附近現寸図	1・1	—	中村順平
22	青図	現	31	第三拾壹号	大連航路汽船 ベランダ出入口扉現寸図（V側）	1・1	—	中村順平
23	青図	現	33	第三拾参号	大連航路汽船内 R側ベルゴラ腰籠目現寸図	1・1	—	中村順平
24	青図	現	34	第三拾肆号	大連航路汽船 ベランダ R側ベルゴラ中央部壁現寸図（其壹）	1・1	—	中村順平
25	青図	現	35	第三拾伍号	大連航路汽船 ベランダ R側ベルゴラ中央部壁現寸図（其貳）	1・1	—	中村順平
26	青図	現	37	第三拾七号	大連航路汽船 ベランダ R側ベルゴラ左右部現寸図	1・1	—	中村順平
27	青図	現	38	第三拾八号	大連航路汽船 ベランダ突當り腰掛現寸図	1・1	—	中村順平
28	青図	現	39	第三拾九号	大連航路汽船 ベランダ S側ベルゴラ現寸図	1・1	—	中村順平
29	青図	現	40	第四拾号	大連航路汽船 ベランダ S側ベルゴラ下腰掛詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
30	青図	現	41	第四拾壹号	大連航路汽船 ベランダ S側ベルゴラ下諸部現寸図	1・1	—	中村順平
31	青図	現	42	第四拾貳号	大連航路汽船 ベランダ窓方立廻網代現寸図	1・1	—	中村順平
32	青図	現	45	第四拾伍号	大連航路汽船内 下層階段室玄関天井梁現寸図	1・1	—	中村順平
33	青図	現	49	第四拾九号	大連航路汽船 玄関食堂取合セ唐戸現寸図	1・1	—	中村順平
34	青図	現	50	第五拾号	大連航路汽船 階段下物置入口詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
35	青図	現	51	第五拾壹号	大連航路汽船 階段親柱彫刻 現寸図	1・1	—	中村順平
36	青図	現	52	第五拾貳号	大連航路汽船 ベランダ リ印 喫茶机 現寸図	1・1	—	中村順平
37	青図	現	54	第五拾肆号	大連航路汽船 は印玄関植木鉢（貳個製作）	1・1	—	中村順平
38	青図	現寸	55	第五拾伍号	大連航路汽船 ベランダ喫煙室は印丸机詳細及現寸図（貳個製作）	1・1	—	中村順平
39	青図	現	57	第五拾七号	大連航路汽船 上階段室出入口扉詳細及現寸図（U側）	1・1	—	中村順平

40	美濃紙	現	—	—	玄関暖房詳細図 (*茶封筒入)	—	—	—
41	美濃紙	現	—	—	大連航路汽船 壁付暖房側面図 (*茶封筒入)	1・1	—	—
42	美濃紙	現	—	—	大連航路汽船 喫煙室暖房覆甲板大理石現寸図 (*茶封筒入)	1・1	—	—
43	美濃紙	現	—	—	大連航路汽船 喫煙室中央暖房大理石部現寸及詳細図 (*茶封筒入)	1・2	—	—
44	美濃紙	現	—	—	大連航路汽船 喫煙室壁付暖房甲板及巾木詳細図 (*茶封筒入)	1・1	—	—
うすりい丸								
1	青図	一般	1	第壹號	大連航路汽船内 喫煙室及ベランダ詳細図	半寸アッテ巻尺トス	昭和6年4月4日	—
2	青図	—	2	第貳號	大連航路汽船内 喫煙室 天井ベランダ及上下階段室詳細図	半寸アッテ巻尺トス	昭和6年4月12日	中村順平
3	青図	—	3	第參號	大連航路汽船内 上下階段室詳細図	半寸アッテ巻尺トス	昭和6年4月15日	中村順平
4	青図	現	14	第拾四號	大連航路汽船 ベランダ技折戸附近詳細図及ビ現寸図 (式個製作)	1・1	—	中村順平
5	青図	現	15	第拾五號	大連航路汽船 ベランダ化粧梁及ビ電燈現寸図	1・1	—	中村順平
6	青図	現	16	第拾六號	大連航路汽船 上部階段室硝子天井詳細図及ビ現寸図	1・1	—	中村順平
7	青図	現	19	第拾九號	大連航路汽船 階下階段室正面中央行灯現寸図 (行灯台現寸ハ現第拾號参照)	1・1	—	中村順平
8	青図	現	20	第貳拾號	大連航路汽船 階下階段室上面中央行灯台現寸図 (行灯上部現寸図ハ現第拾九號参照)	1・1	—	中村順平
うる丸・うすりい丸								
1	青図	現	13	第拾參號	大連航路汽船内 喫煙室階段室取合自由唐戸現寸図	1・1	—	中村順平
2	青図	現	13	第拾參號	大連航路汽船 階下階段室一部詳細図及ビ暖房覆ヒ及ビ窓障子絵様金具現寸図	1・1	—	—
3	青図	現寸	17	第拾七號	大連航路汽船 喫煙室ベランダ出入口現寸図	1・1	—	中村順平
4	青図	現寸	18	第拾八號	大連航路汽船 階段親柱及手摺現寸図	1・1	—	中村順平
5	青図	現	21	第貳拾壹號	大連航路汽船 喫煙室正面床ノ間置物台 (ト) 號現寸図	1・1	—	中村順平
6	青図	現	28	第廿八號	大連航路汽船 上層階段壁面現寸図 (T面)	1・1	—	中村順平
ぶえのすあいえす丸・りおでじゃねいろ丸								
1	青図	現	3	第參號	南米航路船室 ベランダー化粧小梁、入隅及噴水天井廻り現寸	1・1	—	—
2	青図	現	4	第四號	南米航路船室 ベランダー門柱廻り巾木壁長押現寸	1・1	—	—
3	青図	現	5	第五號	南米航路船室 ベランダー門扉現寸 式箇所	1・1	—	—
4	青図	現	6	第六號	南米航路船室 ベランダー中央柱間 手摺	1・1	—	—
5	青図	現	7	第七號	南米航路汽船 ベランダ正面左右柱間手摺現寸図 (ニヶ所)	1・1	—	—
6	青図	現	10	第拾號	南米航路 ベランダデッキ噴水盆附近 (其ノ一)	1・1	—	—
7	青図	現	12	第拾貳號	南米航路汽船 ベランダ (A)、喫煙室 (B)、電燈現寸図	1・1	—	中村順平
8	青図	現	13	第拾參號	南米航路船室 喫煙室 引分ヶ現寸	1・1	—	—
9	青図	現	14	第拾四號	南米航路船室 喫煙室 入込廻り現寸	1・1	—	—
10	青図	現	16	第拾六號	南米航路船室 喫煙室 天井無目廻り、化粧大梁、小梁、廻縁、及平、入隅、附柱現寸	1・1	—	—
11	青図	現	17	第拾七號	南米航路船室 喫煙室 鎧床袖廻り及入隅入込廻り現寸	1・1	—	—
12	青図	現	18	第拾七號	南米航路船室 喫煙室 太刀床脇柱廻り現寸	1・1	—	—
13	青図	現	22	第貳拾貳號	南米航路汽船喫煙室 上部 天井欄間現寸 (ニヶ所)	1・1	—	—
14	青図	現	25	第貳拾五號	南米航路船室 喫煙室 ベランダ界出入口廻り現寸図	1・1	—	—
15	青図	現	26	第貳拾六號	南米航路船室 喫煙室 廊下出入口現寸	1・1	—	—
16	青図	現	28	第貳拾八號	南米航路船室 喫煙室 鎧床正面化粧窓現寸図	1・1	—	—
17	青図	現	29	第貳拾九號	南米航路船室 喫煙室側弦壁柱、窓開キ戸網り現寸図	1・1	—	—
18	青図	現	30	第參拾號	南米航路汽船 喫煙室暖房覆ヒ現寸図	1・1	—	—
19	青図	現	31	第卅壹號	南米航路汽船 喫煙室取付ヶ椅子現寸図	1・1	—	—
20	青図	現	34	第卅四號	南米航路汽船 喫煙室中央意匠展開図	—	—	—
21	美濃紙	現	53	第五拾參號	南米航路汽船 玄関天井及ビ壁面現寸図	1・1	—	中村順平
22	青図	現	64	第六拾四號	南米航路汽船 社交室電燈現寸図	1・1	—	—
23	青図	現	65	第六拾五號	南米航路汽船 社交室換気孔蔽ヒ現寸図 (参個)	1・1	—	—
24	青図	現	66	第六拾七號	南米航路汽船 社交室ピアノ前板蒔絵現寸図	1・1	—	—
25	青図	現	67	第六拾七號	南米航路汽船 玄関電燈現寸図	1・1	—	—
照国丸・靖国丸								
1	青図	現	2	第貳號	欧州航路船 ベランダー正面額面陶板現寸図 (其ニろ號及ヒは號陶板)	1・1	—	中村順平
2	青図	現	3	第參號	欧州航路船 ベランダ正面額面陶板現寸図 (其三に號及ヒは號陶板)	1・1	—	中村順平
3	青図	現	4	第四號	欧州航路船 ベランダ裝飾陶壺現寸図	1・1	—	中村順平
4	青図	現	5	第五號	欧州航路船 ベランダ腰掛入り隅植木台及ビ陶製植木鉢現寸図	1・1	—	中村順平

中村順平の船内装飾（客船インテリア）設計図面資料について（海老名熱実）

5	青図	現	6	第六號	欧州航路汽船 ベランダ天井詳細及同硝子部現寸図	1・1	—	中村順平
6	青図	現	7	第七號	欧州航路汽船 ベランダ化粧大梁現寸図	1・1	—	中村順平
7	青図	現	7	第七號	欧州航路汽船 ベランダ卓子詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
8	青図	現	8	第八號	欧州航路汽船 ベランダ垂・垂受・肘木・入隅現寸図	1・1	—	中村順平
9	青図	現	9	第九號	欧州航路汽船 ベランダ海側ノ柱・隅柱形及化粧現寸図	1・1	—	中村順平
10	青図	現	10	第十號	欧州航路汽船 ベランダ鍊鉄ニツケル鍍金長押現寸図 附両舷出入口廻り現寸図（大理石用現寸図其志）	1・1	—	中村順平
11	青図	現	11	第十壹號	欧州航路汽船 ベランダ裝飾柱形及喫煙室側出入口附近現寸図（大理石用現寸図其志）	1・1	—	中村順平
12	青図	現	12	第十貳號	欧州航路汽船 ベランダ出入口両脇臺及腰掛端納り現寸図（四カ所共同）	1・1	—	中村順平
13	青図	現	13	第十參號	欧州航路汽船 ベランダ正面中央腰掛廻り現寸図（其志）	1・1	—	—
14	青図	現	16	第十六號	欧州航路汽船 ベランダ両舷出入口腰高扉現寸図	1・1	—	中村順平
15	青図	現寸	17	第十七號	欧州航路汽船 ベランダ手摺子詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
16	青図	現	18	第十八號	欧州航路汽船 ベランダ手摺裝飾花籠現寸図	1・1	—	中村順平
17	青図	現	20	第二十號	欧州航路汽船 ベランダ壁付電燈現寸図（一箇所）	1・1	—	中村順平
18	青図	現寸	22	第二十二號	欧州航路汽船 ベランダ呼鈴及ヒ唐戸把手現寸図	1・1	—	中村順平
19	青図	現	24	第二十四號	欧州航路汽船 ベランダ藤椅子現寸図	1・1	—	中村順平
高千穂丸								
1	青図	一般	2	第貳號	台湾航路汽船 船内装飾 喫煙室及ベランダ正面図	半寸アソツ巻尺ス	昭和8年3月6日	中村順平
2	美濃紙	現	1	第壹號	台湾航路汽船 喫煙室化粧大梁・小梁・並ニ中央天井現寸及詳細図	1・1	—	中村順平
3	美濃紙	現寸	2	第貳號	台湾航路汽船 喫煙室 硝子天井詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
4	美濃紙	現寸	2変更	変更第貳号	ベランダ窓廻り及ヒベランダ並ニ喫煙室扉ハンドル現寸図	1・1	—	中村順平
5	美濃紙	現寸	3	第參號	台湾航路汽船 喫煙室窓廻り及日除ケ簾と詳細並・現寸図	—	—	—
6	美濃紙	現寸	3変更	第三號変更図	台湾航路汽船 喫煙室 日除簾現寸並ニ詳細図	1・1	—	中村順平
7	美濃紙	現	4	第四號	台湾航路汽船 喫煙室 窓障子現寸及詳細図	1・1	—	中村順平
8	美濃紙	現	5	第五號	台湾航路汽船 喫煙室窓下暖房覆ヒ現寸図	—	—	—
9	美濃紙	現寸	6	第六號	台湾航路汽船 喫煙室 ベランダ出入口現寸図	1・1	—	中村順平
10	美濃紙	現寸	7	第七號	台湾航路汽船 喫煙室 出入口上部欄間現寸及詳細図	1・1	—	中村順平
11	美濃紙	現寸	8	第八號	台湾航路汽船 喫煙室 床脇下地窓及地袋 床框現寸及詳細図	1・1	—	中村順平
12	美濃紙	現	9	第九號	台湾航路汽船 喫煙室 床飾り棚及地袋詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
13	美濃紙	現	10	第十號	台湾航路汽船 喫煙室 酒場並ニ床ノ間壁彫詳細並ニ現寸付ラヂオ現寸図	1・1	—	中村順平
14	美濃紙	現寸	11	第十壹號	台湾航路汽船 喫煙室 酒場廻り現寸図	1・1	—	中村順平
15	美濃紙	現	12	第十貳號	台湾航路汽船 喫煙室 酒場硝子腐食模様現寸図	1・1	—	中村順平
16	美濃紙	現寸	13	第十參號	台湾航路汽船 ベランダ天井各種梁並ニ大柱現寸図	1・1	—	中村順平
17	美濃紙	現寸	14	第十四號	台湾航路汽船 ベランダ喫煙室側出入口並・壁面現寸図	1・1	—	中村順平
18	美濃紙	現寸	15	第十五號	台湾航路汽船 ベランダ手摺詳細並・現寸図	1・1	—	中村順平
19	美濃紙	現寸	16	第十六號	台湾航路汽船 ベランダ自由唐戸詳細及現寸図	1・1	—	中村順平
20	美濃紙	現寸	17	第十七號	台湾航路汽船 ベランダ酒場廻り現寸図	1・1	—	中村順平
21	美濃紙	現寸	18	第十八號	台湾航路汽船 ベランダ電燈並ニ喫煙室ベランダ扉ハンドル現寸図	1・1	—	中村順平
22	美濃紙	現	19	第十九號	台湾航路汽船 喫煙室 床上天井硝子腐食模様現寸及び詳細図	1・1	—	中村順平
23	青図	現	19	第十九號	台湾航路汽船 喫煙室 床上天井硝子腐食模様現寸及び詳細図（*赤鉛筆で書き込みあり）	1・1	—	中村順平
24	美濃紙	現寸	20	第二十號	台湾航路汽船 喫煙室置電灯現寸図	1・1	—	中村順平
25	美濃紙	現寸	21	第二十一號	台湾航路汽船 茶卓子現寸図（壹個）	1・1	—	中村順平
26	美濃紙	現	22	第二十二號	台湾航路汽船 喫煙室窓下長椅子現寸図（六個）訂正済	1・1	—	中村順平
27	美濃紙	現	24	第二十四號	台湾航路汽船 喫煙室床前裂地張長椅子現寸図 訂正済	1・1	—	中村順平
28	美濃紙	現	25	第二十五號	台湾航路汽船 喫煙室角机三種現寸図	1・1	—	中村順平
29	美濃紙	現	26	第二十六號	台湾航路汽船 喫煙室長方形机現寸図	1・1	—	中村順平
30	美濃紙	現	27	第二十七號	台湾航路汽船 ベランダ藤椅子現寸図	1・1	—	中村順平
31	美濃紙	現	28	第二十八號	台湾航路汽船 ベランダ長椅子現寸図	1・1	—	中村順平
32	美濃紙	現	29	第二十九號	台湾航路汽船 ベランダ植木付丸卓子現寸図	1・1	—	中村順平
33	美濃紙	現	30	第三十號	台湾航路汽船 ベランダ金属製机現寸図（貳個）	1・1	—	中村順平
34	美濃紙	現	31	第三十一號	台湾航路汽船 ベランダ植木鉢現寸図	1・1	—	中村順平
35	美濃紙	現	32	第三十二號	台湾航路汽船 ベランダ碁盤台現寸図並ニ碁盤詳細図	1・1	—	中村順平

36	美濃紙	現	32	第卅貳號	台湾航路汽船 喫煙室 置時計現寸図	1・1	—	中村順平
37	美濃紙	—	—	—	ベランダ S 側ペルゴラ題字板字配図	1・2	—	中村順平
38	美濃紙	—	—	—	ベランダ S 側ペルゴラ下腰張大理石現寸詳細図	—	—	中村順平
にしき丸								
1	青図	—	1	第壹號	第四一〇番船船内裝飾 尙等主食堂及尙等出入口室並階段詳細図	1・2 0	昭和9年6月29日	中村順平
2	青図	—	3	第參號	第四一〇番船船内裝飾 展望社交室詳細図	1・2 0	昭和9年6月23日	中村順平
3	青図	—	3	第參號	第四一〇番船船内裝飾 展望社交室詳細図(*赤鉛筆書き込みあり)	1・2 0	昭和9年6月23日	中村順平
4	青図	—	4	第四號	第四一〇番船船内裝飾 尙等表階段各部詳細図	1・1 0	昭和9年8月9日	中村順平
5	青図	—	5	第五號	第四一〇番船船内裝飾 尙等出入口主食堂及展望社交室 家具詳細図	1・1 0	昭和9年8月24日	中村順平
6	青図	現寸	1	—	神戸第 410 番船 尙等表階段 手摺手摺子 彫桁及手摺持送	1・1	昭和9年8月18日	中村順平
7	青図	現寸	2	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室 天井廻り 及ビ 後壁上部	1・1	昭和9年8月20日	中村順平
8	青図	現寸	3	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室窓廻り	1・1	昭和9年8月23日	中村順平
9	青図	現寸	4	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室 食堂側出入口 及一般壁	1・1	昭和9年8月22日	中村順平
10	青図	現寸	5	—	神戸第 410 番船 一等出入口室 暖房覆	1・1	昭和9年8月27日	中村順平
11	青図	現寸	6	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室 及食堂 後壁出入口 本箱	1・1	昭和9年8月23日	中村順平
12	青図	現寸	7	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室 及食堂 出入口脇 窓	1・1	昭和9年8月25日	中村順平
13	青図	現寸	8	—	神戸第 410 番船 尙等食堂 天井 大梁 丸柱	1・1	昭和9年8月25日	中村順平
14	青図	現寸	9	—	神戸第 410 番船 尙等食堂 食器棚	1・1	昭和9年8月29日	中村順平
15	青図	現寸	12	—	神戸第 410 番船 尙等食堂 暖房覆	1・1	昭和9年9月3日	中村順平
16	青図	現寸	13	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室窓硝子腐蝕模様	1・2 0	昭和9年9月5日	中村順平
17	青図	現寸	14	—	神戸第 410 番船 尙等展望社交室 階段踊場上欄間及絵額廻り	1・1	昭和9年9月3日	中村順平
18	青図	現寸	15	—	神戸第 410 番船 展望社交室 正面床棚	1・1	昭和9年9月7日	中村順平
19	青図	現寸	16	—	神戸第 410 番船 尙等展望社交室 左右舷側窓 及暖房覆ヒ	1・1	昭和9年9月3日	中村順平
20	青図	現寸	17	—	神戸第 410 番船 展望社交室 正面脇窓	1・1	昭和9年9月9日	中村順平
21	青図	現寸	18	—	神戸第 410 番船 展望社交室 後壁出入口	1・1	昭和9年9月7日	中村順平
22	青図	現寸	20	—	神戸第 410 番船 尙等展望社交室 天井及巾木電燈器具	1・1	昭和9年9月7日	中村順平
23	青図	現寸	21	—	神戸第 410 番船 電燈器具 尙等食堂 同出入口室	1・1	昭和9年9月10日	中村順平
24	青図	現寸	22	—	神戸第 410 番船 尙等展望社交室 燭台 電燈 階段踊場下 電燈	1・1	昭和9年9月8日	中村順平
25	青図	現寸	26	—	神戸第 410 番船 尙等食堂 へ印小椅子	1・1	昭和9年9月14日	中村順平
26	青図	現寸	27	—	神戸第 410 番船 尙等展望社交室 ヨ印椅子	1・1	昭和9年9月14日	中村順平
27	青図	現寸	28	—	神戸第 410 番船 一等出入口室 ロ印椅子	1・1	—	中村順平
28	青図	現寸	29	—	神戸第 410 番船 椅子 尙等展望社交室	1・1	昭和9年9月15日	中村順平
29	青図	現寸	31	—	神戸第 410 番船 尙等食堂 ト印 長方形 食卓	1・1	—	中村順平
30	青図	現寸	32	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室 ホ印植木鉢 二印灰落シ	1・1	昭和9年9月16日	中村順平
31	青図	現寸	33	—	神戸第 410 番船 展望社交室 ヲ印長椅子	1・1	昭和9年9月16日	中村順平
32	青図	現寸	34	—	神戸第 410 番船 家具及ビ電扇覆 ワ印小机	1・1	昭和9年9月19日	中村順平
33	青図	現寸	35	—	神戸第 410 番船 尙等出入口室 ハ印長椅子	1・1	昭和9年9月19日	中村順平
34	青図	現寸	37	—	神戸第 410 番船 尙等展望社交室 レ印基盤 ソ印将棋盤	1・1	昭和9年9月23日	中村順平
35	青図	現寸	38	—	神戸第 410 番船 一等食堂飯櫃台	1・1	昭和9年10月15日	中村順平
36	青図	現寸	39	—	神戸第 410 番船 一等出入口室 扉	1・1	—	中村順平
吉林丸								
1	青図	現寸	3		長崎第 593 番船 喫煙室 ベランダ側窓	1・1	昭和9年8月5日	中村順平
2	青図	現寸	42		第 593 番船 尙等喫煙室 置物台座	1・1	—	中村順平
吉林丸・熱河丸								
1	青図		DC 1		S. No.593-4 1st CL SMOK UP. ENT, VERNDAH DIMENSION PLAN	1・2 0	昭和9年1月25日	三菱長崎造船所
2	青図		DC 2		S. No.593-4 1st CL SMOKING. UP. ENT, DIMENSION PLAN	1・2 0	昭和9年1月25日	三菱長崎造船所
3	青図		DC 3		S. No.593-4 1st CL SMOKING. UP. ENT, DIMENSION PLAN	1・2 0	昭和9年1月25日	三菱長崎造船所
4	青図		DC 7		S. No.593-4 1st CL VERNDAH DIMENSION PLAN	1・2 0	昭和9年1月25日	三菱長崎造船所
5	青図		3	第參号	長崎第 593-4 番船 ベランダ詳細図	1・2 0	昭和9年5月11日	中村順平
6	青図		4	第四号	長崎第 593-4 番船 ベランダ詳細図	1・2 0	昭和9年6月25日	中村順平
7	青図		4	第四号	長崎第 593-4 番船 ベランダ詳細図	1・2 0	昭和9年5月13日	中村順平
8	青図	現寸	15		長崎第 593-4 番船 玄関 後壁出入口	1・1	昭和9年8月11日	中村順平
9	青図	現寸	17		長崎第 593-4 番船 上部階段室 地図時計	1・1	昭和9年9月14日	中村順平

中村順平の船内装飾（客船インテリア）設計図面資料について（海老名熱実）

10	青図	現寸	18		長崎第593-4番船 玄関 羽目板 毛彫	1・1	—	—
11	青図	現寸	20		長崎第593-4番船 ベランダ 天井 化粧梁 及ビ 天井詳細図	1・1	昭和9年8月11日	中村順平
12	青図	現寸	21		長崎第593-4番船 ベランダ (外側窓廻り)	1・1	昭和9年8月11日	中村順平
13	青図	現寸	22		長崎第593-4番船 ベランダ 後壁出入口	1・1	昭和9年8月20日	中村順平
14	青図	現寸	23		長崎第593-4番船 ベランダ 後壁照明格子	1・1	昭和9年8月20日	中村順平
15	青図	現寸	25		長崎第593-4番船 電燈器具 喫煙室 上部階段室及びベランダ	1・1	昭和9年9月14日	中村順平
16	青図	現寸	26		長崎第593-4番船 碇等喫煙室 腐食硝子模様	1・1	昭和9年9月23日	中村順平
17	青図	現寸	27		長崎第593-4番船 玄関 植木台	1・1	昭和9年9月18日	中村順平
18	青図	現寸	28		長崎第593-4番船 喫煙室 ホ印椅子	1・1	昭和9年9月21日	中村順平
19	青図	現寸	29		長崎第593-4番船 喫煙室 ト印椅子	1・1	昭和9年9月22日	中村順平
20	青図	現寸	30		長崎第593-4番船 喫煙室 ヲ印デスク用椅子	1・1	昭和9年9月27日	中村順平
21	青図	現寸	31		長崎第593-4番船 喫煙室 ヌ印長椅子	1・1	昭和9年9月26日	中村順平
22	青図	現寸	35		長崎第593-4番船 喫煙室 チ印照明机	1・1	昭和9年9月26日	中村順平
23	青図	現寸	36-1		長崎第593-4番船 喫煙室 ワ印手紙机	1・1	昭和9年10月5日	中村順平
24	青図	現寸	36-2		長崎第593-4番船 喫煙室 ワ印手紙机	1・1	昭和9年9月29日	中村順平
25	青図	現寸	37		長崎第593-4番船 玄関 喫煙室 ハ印卓子 リ印置物台	1・1	昭和9年9月30日	中村順平
26	青図	現寸	38		長崎第593-4番船 ベランダ ヨ印藤椅子 タ印卓子	1・1	昭和9年9月26日	中村順平
27	青図	現寸	39		長崎第593-4番船 ベランダ 藤長椅子	1・1	昭和9年9月25日	中村順平
28	青図	現寸	40		長崎第593-4番船 ヱランダ植木鉢 及 喫煙室扇風オキ台	1・1	昭和9年9月29日	中村順平
29	青図	現寸	41		長崎第593-4番船 ベランダ レ印基盤 ソ印将棋盤	1・1	昭和9年9月30日	中村順平
香港丸								
1	青図	現寸	1		418番船 社交室 天井大梁中央間接照明及び電燈	1・1	昭和10年10月21日	中村順平
2	青図	現寸	3		神戸418番船 社交室 舷側出入口 扉並二欄間	1・1	昭和10年10月20日	中村順平
3	青図	現寸	4		第418番船 社交室 後壁出入口 地図廻り	1・1	昭和10年10月29日	中村順平
4	青図	現寸	3・4・6		第418番船 寸法変更	1・1	昭和10年11月20日	中村順平
5	青図	現寸	5		第418番船 社交室 地図壁彫 及時計	1・1	昭和10年10月3日	中村順平
6	青図	変更5	変更5		第418番船 社交室 地図壁彫変更	1・1	昭和10年12月3日	中村順平
7	青図	現寸	6		第418番船 社交室 食堂出入口 鉄製自由唐戸 及欄間	1・1	昭和10年10月23日	中村順平
8	青図	現寸	7		第418番船 食堂 天井 壁廻り 電燈装置	1・1	昭和10年10月27日	中村順平
9	青図	現寸	8		第418番船 食堂 後壁宮 及棚廻り	1・1	昭和10年10月28日	中村順平
10	青図	現寸	9		第418番船 食堂 舷窓 及正面両脇窓	1・1	昭和10年10月25日	中村順平
11	青図	現寸	10		第418番船 食堂 正面床壁 床脇棚廻り	1・1	昭和10年10月26日	中村順平
12	青図	現寸	11		第418番船 食堂 飾り棚 正面壁詳細図	1・1	昭和10年10月30日	中村順平
13	青図	現寸	12		第418番船 作り付け腰棚	1・1	昭和10年11月7日	中村順平
14	青図	現寸	13		第418番船 社交室 及 食堂 扇風機覆	1・1	昭和10年11月10日	中村順平
15	青図	現寸	14		第418番船 食堂 飾り硝子覆 及 其 取付ケ	1・1	昭和10年11月26日	中村順平
16	青図	現寸	15		第418番船 イ号 卓子	1・1	昭和10年11月20日	中村順平
17	青図	現寸	16		第418番船 ロ号 卓子	1・1	昭和10年11月20日	中村順平
18	青図	現寸	17		第418番船 食 ハ印 椅子	1・1	昭和10年11月26日	中村順平
19	青図	現寸	18		第418番船 社交室 二印 椅子 リ印喫煙具	1・1	昭和10年11月20日	中村順平
20	青図	現寸	19		第418番船 社交室 ホ印 長椅子	1・1	昭和10年11月28日	中村順平
21	青図	現寸	20		第418番船 社交室 ヘ印 椅子	1・1	昭和10年11月26日	中村順平
22	青図	現寸	21		第418番船 社交室 ト印 書籍箱	1・1	昭和10年12月3日	中村順平
23	青図	現寸	22		第418番船 社交室 チ印 硝子机	1・1	昭和10年12月4日	中村順平
こがね丸								
1	青図	現寸	2		神戸第四二五番船 展望室 小卓子 ロ印	1・1	昭和11年5月18日	中村順平
2	青図	現寸	4		神戸第四二五番船 展望室 小卓子 ヘ印 両卓子 ホ印 ハ之二準ズ	1・1	昭和11年6月3日	中村順平
3	青図	現寸	5		神戸第四二五番船 展望室 本箱 ト印	1・1	昭和11年6月3日	中村順平
4	青図	現寸	7		神戸第四二五番船 一等食堂 食器棚 チ印	1・1	昭和11年6月1日	中村順平
5	青図	現寸	8		神戸第四二五番船 碇等食堂 丸卓子 ヌ印(ヌ、ヌ”ハ之二準ズ)	1・1	昭和11年6月3日	中村順平
6	青図	現寸	10		神戸第四二五番船 一等食堂 小卓子ル印	1・1	昭和11年4月2日	中村順平
7	青図	現寸	11		神戸第四二五番船 一等出入口室 肘掛椅子 オ印	1・1	昭和11年6月6日	中村順平
8	青図	現寸	13		神戸第四二五番船 碇等出入口室 長椅子 ワ印	1・1	昭和11年5月18日	中村順平

9	青図	現寸	14		神戸第四二五番船 二等喫煙室 卓子タ印(タ'、タ''ハ之二準ズ)	1・1	昭和11年6月3日	中村順平
10	青図	現寸	17		神戸第四二五番船 一等食堂 象嵌及ビ腐蝕船模様	1・1	昭和11年6月18日	中村順平
11	青図	現寸	18		神戸第四二五番船 忒等展望室 出入口廻り	1・1	昭和11年6月19日	中村順平
12	青図	現寸	19		神戸第四二五番船 一等階段室 天井廻り及ビ明取り	1・1	昭和11年6月21日	中村順平
13	青図	現寸	20		神戸第四二五番船 一等階段室 壁廻り反 手摺並ビ船室扉	1・1	昭和11年6月19日	中村順平
14	青図	現寸	24		神戸第四二五番船 忒等食堂 出入口間仕切	1・1	昭和11年6月20日	中村順平
15	青図	現寸	25		神戸第四二五番船 忒等展望室 踏込間仕切同出口扉	1・1	昭和11年6月22日	中村順平
16	青図	現寸	14(15)		神戸第四二五番船 一等食堂 船模様グリル	1・1	昭和11年6月11日	中村順平
17	青図	現寸	14(15)		神戸第四二五番船 一等食堂 船模様グリル (*鉛筆書き込みあり)	1・1	昭和11年6月11日	中村順平
あきつ丸								
1	青図	J	5	第弐号	四三四番船 忒等社交室 並二忒等廊下	1・20	—	—
盤谷丸・西貢丸								
1	青図	—	1	第弐号	神戸436-7番船船内装飾 忒等喫煙室並二廊下通路詳細	1・20	昭和12年5月31日	中村順平
2	青図	—	2	第弐号	神戸436-7番船船内装飾 忒等食堂及出入口室 詳細	1・20	昭和12年6月2日	中村順平
3	青図	—	—	—	神戸436-7番船一般配置図	1・200	—	—
4	青図	—	—	—	神戸パンコック船 鉄板図 不明箇所 質問図面 食堂及出入口室	—	昭和12年4月1日	中村順平
5	青図	—	—	—	神戸436-7番船船内装飾 忒等喫煙室壁及建具 天井照明配置詳細図	1・10	昭和12年6月17日	中村順平
6	青図	現寸	1		神戸436-7番船 忒等食堂 舷窓廻り及 窓上照明装置	1・1	昭和12年6月27日	中村順平
7	青図	現寸	3		神戸436-7番船 忒等食堂 入口銅製扉及両脇鋼製窓枠 並二其ノ廻り	1・1	昭和12年6月11日	中村順平
8	青図	現寸	5		神戸436-7番船 忒等食堂 及ビ 出入口天井電灯	1・1	昭和12年7月1日	中村順平
9	青図	現寸	8		神戸436-7番船 食堂 ト印椅子	1・1	—	中村順平
10	青図	現寸	10		神戸436-7番船 忒等食堂 硝子腐食模様 配置図	1・20	昭和12年7月17日	中村順平
11	青図	現寸	14		神戸436-7番船 忒等出入口室 出入口廻り (舷側並艦側) 一等客室、特別室入口、配膳室差出口	1・1	昭和12年6月17日	中村順平
12	青図	現寸	17		神戸436-7番船 忒等食堂出入口室及廊下 一等喫煙室 ラパータル割付	1・1	昭和12年7月4日	中村順平
13	青図	現寸	18		神戸436-7番船 忒等出入口室 後壁正面 長椅子 及 植木鉢台廻り	1・1	昭和12年6月28日	中村順平
14	青図	現寸	18変		神戸436-7番船 忒等出入口室 後壁 正面植木鉢台 照明装置 変更図	1・1	昭和12年8月2日	中村順平
15	青図	現寸	20		神戸436-7番船 一等廊下 機関室囲壁 装飾金物	1・1	昭和12年6月11日	中村順平
16	青図	現寸	24		神戸436-7番船 忒等喫煙室 及 廊下 天井電灯 出入口室後壁 壁付電灯	1・1	昭和12年7月11日	中村順平
17	青図	現寸	25		神戸436-7番船 忒等喫煙室 サッシュ窓廻り	1・1	昭和12年6月16日	中村順平
18	青図	現寸	26		神戸436-7番船 喫煙室 本箱廻り 及 一般室	1・1	昭和12年6月16日	中村順平
19	青図	現寸	27		神戸436-7番船 忒等喫煙室 天井廻り照明 及 空気板金物 拾分の一配置図付	1・1	昭和12年6月9日	中村順平
20	青図	現寸	28		神戸436-7番船 喫煙室 入口廻り	1・1	—	中村順平
21	青図	現寸	29		神戸436-7番船 喫煙室 舷側照明器具	1・1	昭和12年6月17日	中村順平
22	青図	現寸	31		神戸436-7番船 忒等喫煙室 正面パネル 及 窓硝子腐食模様	1・1	昭和12年7月11日	中村順平
23	青図	現寸	32		神戸436-7番船 忒等喫煙室 本箱上時計 及 ラヂオ 並 置物壺	1・1	昭和12年7月24日	中村順平
24	青図	現寸	33		神戸436-7番船 喫煙室 ハ印長椅子	1・1	—	中村順平
25	青図	現寸	34		神戸436-7番船 喫煙室 ニ印長椅子	1・1	—	中村順平
26	青図	現寸	40		神戸436-7番船 忒等喫煙室 移動卓子	1・20	昭和12年7月22日	中村順平
27	青図	現寸	41		神戸436-7番船 忒等出入口室 舷側 並艦側扉把手 及 ビ忒等食堂 天井取付ラヂオ 忒等食堂給仕卓子頂部	1・1	昭和12年8月9日	中村順平
28	青図	現寸	43		神戸436-7番船 忒等廊下額縁	1・1	昭和12年8月20日	中村順平
西貢丸								
1	青図	—	42	—	神戸436-7番船 第弐船 忒等食堂 及 忒等喫煙室 正面パネル 及 窓硝子腐食模様	1・10	昭和12年8月19日	中村順平
高砂丸								
1	青図	—	DC 1	—	S. No.668 DIMENSION OF 1ST.CL SMOKING RM & VERANDAH	—	—	三菱重工業株式会社長崎造船所
2	青図	—	DC 2	—	S. No.668 DIMENSION OF 1ST.CL SMOKING RM & VERANDAH	—	—	三菱重工業株式会社長崎造船所
3	青図	現寸	1		第 668 番船 一等ヴェランダ 舷窓廻り	1・1	昭和11年11月18日	中村順平
4	青図	現寸	2		第 668 番船 忒等喫煙室 ベランダ 界窓廻	1・1	昭和11年11月19日	中村順平
5	青図	現寸	2変更	第弐号変更	第六六八番船船内装飾 忒等食堂 天井変更図	1・20	昭和11年10月25日	中村順平
6	青図	現寸	3	第参号	第六六八番船船内装飾 忒等食堂 壁面展開図	1・20	昭和11年10月13日	中村順平

中村順平の船内装飾（客船インテリア）設計図面資料について（海老名熱実）

7	青図	現寸	5	第五號	第六六八番船船内装飾 沓等社交室及 ヴェランダ床面図	1・20	昭和11年10月15日	中村順平
8	青図	現寸	5		第668番船 一等社交室 喫煙室及ヴェランダ 天井及照明枠 及電灯	1・1	昭和11年11月22日	中村順平
9	青図	現寸	6	第六號	第六六八番船船内装飾 沓等社交室 壁面詳細図	1・20	昭和11年10月15日	中村順平
10	青図	現寸	6		第668番船 一等社交室 ヴェランダ側 出入口廻り	1・1	昭和11年11月22日	中村順平
11	青図	現寸	7	第七號	第六六八番船船内装飾 沓等ヴェランダ壁面詳細図	1・20	昭和11年10月15日	中村順平
12	青図	現寸	11		第668番船 一等社交室 床土間廻り	1・1	昭和11年11月28日	中村順平
13	青図	現寸	12		第668番船 一等社交室 ヴェランダ 面付鏡 ハンドル 及其附属品	1・1	昭和11年11月29日	中村順平
14	青図	現寸	21		第668番船 一等社交室 ヌ印 長椅子	1・1	昭和11年12月4日	中村順平
15	青図	現寸	24		第668番船 二等食堂 小椅子	1・1	昭和11年12月4日	中村順平
16	青図	現寸	28		第668番船 式等食堂 口印 卓子	1・1	昭和11年12月17日	中村順平
17	青図	現寸	29		第668番船 沓等社交室 へ印 ト印 卓子	1・1	昭和11年12月18日	中村順平
18	青図	現寸	31		第668番船 式等食堂 電灯	1・1	昭和11年12月25日	中村順平
19	青図	現寸	33		第668番船 二等食堂 壁付時計 及 ラヂオ覆ヒ	1・1	昭和12年1月12日	中村順平
20	青図	現寸	34		第668番船 沓等社交室 ラヂオ及蓄音機	1・1	昭和12年1月8日	中村順平
21	青図	現寸	35		第668番船 沓等社交室 後壁中央時計	1・1	昭和12年1月30日	中村順平
22	青図	現寸	36		第668番船 沓等社交室 後部出入口扉 硝子腐食模様	1・4	昭和12年2月26日	中村順平
23	青図	現寸	42 47 46		42) 第668番線 一等社交室後壁出入口ガラス腐食模様其沓 47) 第668番船一等社公室 ●●右舷出入口腐食模様其三(右上部) 46) 第668番船一等社公室 左舷出入口腐蝕硝子模様 其二	1・1	昭和12年3月6日 昭和12年3月9日 昭和12年3月9日	中村順平
黒龍丸								
1	青図		—		S. No.680 GENERAL ARRANGEMENT			
2	青図		DC 2		S. No.680 1ST CL SMOKE UPPEENT & VERANDA DIMENSION PLAN	—	—	—
3	青図		DC 3		S. No.680 1ST CL SMOKE UPPEENT & VERANDA DIMENSION PLAN	1・20	—	三菱重工 長崎造船所
4	青図		DC 3		S. No.680 図面 No. DC 3 部分拡大			
5	青図		DC 3		S. No.680 図面 No. DC 2 部分拡大	1・200	昭和11年3月12日	
6	青図		DC 4		S. No.680 1ST CL LOWER ENTRANCE DIMENSION PLAN	1・20	昭和11年8月26日	三菱重工 長崎造船所
7	青図		DC 4		S. No.680 図面 No. DC 4 部分拡大			
8	青図		DC 4		S. No.680 図面 No. DC 4 部分拡大			
鴨緑丸								
1	青図	現寸	31		第681番船 沓等社交室 正面床ノ間左右壁桜模様 置物其ノ式	1・1	昭和12年5月23日	中村順平
2	青図	現寸	45		第681番船 社校室 及階段室 窓硝子腐食模様 配置図	—	昭和12年6月20日	中村順平
3	青図	現寸	48		第681番船 一等社公室 窓及出入口 硝子腐食模様 (二枚ノ内其一)	1・1	昭和12年7月4日	中村順平
4	青図	現寸	49		第681番船 一等社公室 窓及出入口 硝子腐食模様 (二枚ノ内其二)	1・1	昭和12年7月4日	中村順平
5	青図	現寸	54		第681番船 社校室 正面硝子壁 腐食模様 其四	1・1	昭和12年7月14日	中村順平
黒龍丸・鴨緑丸								
1	青図	現寸	13		第680-1番船 番船玄関天井電燈 ベランダ天井電燈	1・1	昭和12年5月5日	中村順平
2	青図	現寸	15		第680-1番船 一等社公室 正面床 暖房覆ヒ	1・1	昭和12年5月3日	中村順平
3	青図	現寸	16		第680-1番船 一等社公室 舷窓廻り 暖房覆ヒ	1・1	昭和12年4月30日	中村順平
4	青図	現寸	19		第680-1番船 ベランダ 舷窓廻り	1・1	昭和12年4月30日	中村順平
5	青図	現寸	23		第680-1番船 沓等ベランダ 後壁出入口廻り グリル照明装置	1・1	昭和12年5月4日	中村順平
6	青図	現寸	24		第680-1番船 沓等ベランダ 後壁出入り廻り グリル模様	1・1	昭和12年5月4日	中村順平
7	青図	現寸	25		第680-1番船 沓等ベランダ 鳥籠	1・1	昭和12年5月15日	中村順平
8	青図	現寸	26		第680-1番船 ベランダ 天井及社交室 界壁窓上廻り	1・1	昭和12年4月30日	中村順平
9	青図	現寸	28		第680-1番船 一等社交室 円柱及 硝子天井割付変更	1・1	昭和12年5月18日	中村順平
10	青図	現寸	29		第680-1番船 沓等階段室 後壁側手摺子	1・1	昭和12年5月20日	中村順平
11	青図	現寸	29		第680-1番船 沓等階段室 後壁側手摺子	1・1	昭和12年5月20日	中村順平
12	青図	現寸	30		第680-1番船 沓等社交室 正面床ノ間左右壁桜模様 置物其ノ式	1・1	昭和12年5月23日	中村順平
13	青図	現寸	32		第680-1番船 一等ベランダ後壁扉	1・1	昭和12年5月25日	中村順平
14	青図	現寸	33		第680-1番船 沓等玄関 電燈変更	1・1	昭和12年5月28日	中村順平
15	青図	現寸	34		第680-1番船 社校室 ヲ印小椅子	1・1	昭和12年5月26日	中村順平
16	青図	現寸	35		第680-1番船 沓等社校室 長椅子	1・1	昭和12年5月28日	中村順平
17	青図	現寸	36		第680-1番船 沓等社校室 安楽椅子 (ル印)	1・1	昭和12年5月28日	中村順平
18	青図	現寸	39		第680-1番船 沓等社校室 中央ガラス卓子	1・1	昭和12年5月31日	中村順平
19	青図	現寸	41		第680-1番船 社校室 正面硝子壁 腐食模様 其一	1・1	昭和12年5月20日	中村順平

20	青図	現寸	42		第 680-1 番船 社校室 正面硝子壁 腐食模様 其二	1・1	昭和12年5月20日	中村順平	
21	青図	現寸	45		第 680-1 番船 社校室 正面硝子壁 腐食模様 其五	1・1	昭和12年5月20日	中村順平	
22	青図	現寸	47		第 680-1 番船 社校室 正面硝子壁 腐食模様 其七	1・1	昭和12年5月20日	中村順平	
23	青図	現寸	50		第 680-1 番船 玄関壁面模様	1・1	昭和12年7月7日	中村順平	
黒龍丸・鴨緑丸設計時参照図	サイパン丸								
	青図	—	DC 73		1 ST CL ENT. & DINNING SALOON DOOR GUARD	—	昭和10年9月8日	三菱重工 長崎造船所	
	青図	—	DC 73		図面 No. DC 73 部分拡大	—	—	—	
	金剛丸								
	青図	現寸	DC205		6 3 0 図面 No. DC 2 0 5 部分拡大				
	青図	現寸	DC81		6 3 0 図面 No. DC 8 1 部分拡大	1・1	昭和11年6月6日	三菱重工 長崎造船所	
	青図	現寸	DC81		6 3 0 巻等休憩室 壁付電燈	1・1	昭和11年6月6日	三菱重工 長崎造船所	
	金剛丸・興安丸								
	青図	現寸	DC 23		6 3 0 - 1 食堂 把手及蝶番類	1・1	昭和11年1月14日	三菱重工 長崎造船所	
	青図	現寸	DC 23		6 3 0 - 1 図面 No. DC 23 部分拡大				
富士丸									
青図	現寸	DC205		6 5 0 1 ST 2 ND CLASS PUBLIC ROOM	1・1	—	三菱重工 長崎造船所		
あるぜんちな丸									
1	青図	一般	1	第巻号	長崎第七三四番船 巻等ロウンテ 平面詳細図	1・2 0	昭和13年3月6日	中村順平	
2	青図	一般	1(DC07)	第巻号	長崎第七三四番船 巻等ロウンテ 平面詳細図 (*赤字書き込みあり)	1・2 0	昭和13年3月6日	中村順平	
3	青図	一般	2	第式号	長崎第七三四番船 巻等ロウンテ 平面詳細図	1・2 0	昭和13年3月6日	中村順平	
4	青図	一般	2	第式号	長崎第七三四番船 巻等ロウンテ 平面詳細図 (*赤字書き込みあり)	1・2 0	昭和13年3月6日	中村順平	
5	青図	一般			長崎第七三四番船 巻等ロウンテ 天井平面図 (*赤字書き込みあり)	1・2 0	昭和13年7月8日	中村順平	
6	青図	一般			長崎第七三四番船 巻等ロウンテ 天井平面図 (訂正) (*赤字書き込みあり)	1・2 0	昭和14年1月10日	中村順平	
7	青図	現寸	1		第 734 番船 一等ロウンテ 通風筒及電燈	1・1	昭和13年4月16日	中村順平	
8	青図	現寸	1(変更)		第 734 番船 巻等ロウンテ 天井電燈 (大型) 現第 16 図参照	1・1	昭和14年2月5日	中村順平	
9	青図	現寸	2		第 734 番船 巻等ロウンテ 天井蛇腹並ニ化粧内間接照明及ビ換気装置	1・1	昭和13年5月11日	中村順平	
10	青図	現寸	3		第 734 番船 一等ロウンテ 一般窓廻り並ニ詳細図	1・1	昭和13年4月13日	中村順平	
11	青図	現寸	4		第 734 番船 一等ロウンテ 出入口扉及ビ欄間照明装置	1・1 0	昭和13年6月2日	中村順平	
12	青図	現寸	5		第 734 番船 一等ロウンテ 出入口廻り同箇所薄肉彫刻取付部並ニ詳細図	1・1 0	昭和13年6月18日	中村順平	
13	青図	現寸	6		第 734 番船 巻等ロウンテ 舞台側左右両舷側 薄肉彫刻取付方並ニ詳細図	1・1 0	昭和13年6月14日	中村順平	
14	青図	現寸	7		第 734 番船 一等ロウンテ 舞台天井蛇腹	1・1	昭和13年7月12日	中村順平	
15	青図	現寸	9		第 734 番船 一等ロウンテ 舞台内部壁面 其ノ巻	1・1	昭和13年7月19日	中村順平	
16	青図	現寸	10		第 734 番船 巻等ロウンテ 舞台内部壁面及詳細図 其ノ式	1・1 0	昭和13年7月25日	中村順平	
17	青図	現寸	11		第 734 番船 一等ロウンテ ラバタイル割付 詳細図	1・1 0	昭和13年6月24日	中村順平	
18	青図	現寸	12		第 734 番船 巻等ロウンテ 飾欄並ニ詳細図	1・1 0	昭和13年8月11日	中村順平	
19	青図	現寸	14		第 734 番船 巻等ロウンテ 置電燈	1・1	昭和13年8月21日	中村順平	
20	青図	現寸	20		第 734 番船 巻等ロウンテ ガラス卓子	1・1	昭和13年9月29日	中村順平	
21	青図	現寸	21		第 734 番船 巻等ロウンテ イ号小椅子	1・1	昭和13年10月15日	中村順平	
22	青図	現寸	23		第 734 番船 巻等ロウンテ ハ印安楽椅子	1・1	昭和13年10月14日	中村順平	
23	青図	現寸	24		第 734 番船 巻等ロウンテ ニ印長椅子	1・1	昭和13年10月15日	中村順平	
24	青図	現寸	28		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻	1・1	昭和13年8月25日	中村順平	
25	青図	現寸	38		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻 (八枚ノウチソノ四)	1・1	昭和13年8月23日	中村順平	
26	青図	現寸	39		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻 (八枚ノウチソノ五)	1・1	昭和13年8月23日	中村順平	
27	青図	現寸	41		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻 (八枚ノウチソノ七)	1・1	昭和13年8月23日	中村順平	
28	青図	現寸	42		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻 (八枚ノウチソノ八)	1・1	昭和13年8月23日	中村順平	
29	青図	現寸	44		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻	1・1	昭和13年8月22日	中村順平	
30	青図	現寸	45		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻	1・1	昭和13年8月22日	中村順平	
31	青図	現寸	46		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻	1・1	昭和13年8月22日	中村順平	
32	青図	現寸	47		第 734 番船 一等ロウンテ 薄肉彫刻	1・1	昭和13年8月22日	中村順平	

中村順平の船内装飾（客船インテリア）設計図面資料について（海老名熱実）

33	青図	現寸	48		第 734 番船 一等ロウンヂ 薄肉彫刻	1・1	昭和13年8月22日	中村順平
34	青図	現寸	43(49に 訂正)		第 734 番船 一等ロウンヂ 薄肉彫刻全体図	1・5	昭和13年8月25日	中村順平
35	青図	現寸	57		第 734 番船 志等ロウンヂ 舞台内部 壁面腐蝕硝子模様 其ノ四 (拾壹枚の内)	1・1	昭和13年11月6日	中村順平
36	青図	現寸	66		第 734 番船 志等ロウンヂ 移動卓子	1・1	昭和13年12月19日	中村順平
報国丸・愛国丸・護国丸								
1	青図	一般	41-J		遊歩甲板諸室隔壁	1・5 0	昭和14年2月22日	玉造造船所 造船設計課
2	青図		13-457		端艇甲板昇降口及階段 上甲板上前後昇降口階段 詳細	1・5 0	昭和12年12月24日	玉造造船所 造船設計課
3	青図		ハ-370		船室通風トランキング遊歩甲板ノ部	1・5 0	昭和13年3月9日	玉造造船所 造船設計課
4	青図		1 B		艀装図 2 / 2	1・2 0 0	昭和13年1月27日	玉造造船所 造船設計課
5	青図		1 A		艀装図 1 / 2	1・2 0 0	昭和13年1月27日	玉造造船所 造船設計課
6	青図		38		端艇甲板	1・5 0 1・2 5	昭和14年1月30日	玉造造船所 造船設計課
護国丸								
1	青図	現寸			アフリカ航路汽船 第 2 5 3 番船 志等食堂		昭和14年8月28日	中村順平
2	青図	-	-		- (紋現寸)	-	-	中村順平
新田丸								
1	青図	一般	1		欧州航路汽船 造船番号 750 志等ロウンヂ 平面図	1・2 0	昭和14年4月6日	中村順平
2	青図	現寸	1		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 中央天井	1・1	昭和14年11月17日	中村順平
3	青図	現寸	4		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 前壁中央部及左右小窓	1・1	昭和14年4月20日	中村順平
4	青図	現寸	7		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁出入口	1・1	昭和14年4月20日	中村順平
5	青図	現寸	11		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 楽譜箱	1・1	昭和14年4月20日	中村順平
6	青図	現寸	18		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 前壁中央部腐蝕硝子模様	1・1	昭和14年4月23日	中村順平
7	青図	現寸	20		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ イ印 肘掛椅子式個	1・1	昭和14年8月4日	中村順平
8	青図	現寸	21		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ロ印 肘掛椅子拾四個	1・1	昭和14年8月4日	中村順平
9	青図	現寸	21		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ロ印 肘掛椅子拾四個 (*赤字書き込みあり)	1・1	昭和14年8月4日	中村順平
10	青図	現寸	22		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ハ印 肘掛椅子拾九個	1・1	昭和14年7月29日	中村順平
11	青図	現寸	23		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ニ、ロ、肘掛椅子式個	1・1	昭和14年8月2日	中村順平
12	青図	現寸	24		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ホ印 長掛椅子拾式個	1・1	昭和14年8月3日	中村順平
13	青図	現寸	25		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ヘ印 長椅子志個	1・1	昭和14年8月2日	中村順平
14	青図	現寸	28		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ ケ印 角卓子式個 小卓子志個	1・1	昭和14年8月18日	中村順平
15	青図	現寸	32		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ一	1・1	昭和14年11月5日	中村順平
16	青図	現寸	33		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ二	1・1	昭和14年11月5日	中村順平
17	青図	現寸	34		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ三	1・1	昭和14年11月5日	中村順平
18	青図	現寸	35		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ四	1・1	昭和14年11月9日	中村順平
19	青図	現寸	36		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ五	1・1	昭和14年11月9日	中村順平
20	青図	現寸	37		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ六	1・1	昭和14年11月9日	中村順平
21	青図	現寸	38		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ七	1・1	昭和14年11月9日	中村順平
22	青図	現寸	39		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 後壁飾棚硝子模様 其ノ八	1・1	昭和14年11月9日	中村順平
23	青図	現寸	52		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 乾漆彫刻模様 其之一	1・1	昭和14年8月25日	中村順平
24	青図	現寸	53		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 乾漆彫刻模様 其之貳	1・1	昭和14年8月25日	中村順平
25	青図	現寸	54		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 乾漆彫刻模様 其之参	1・1	昭和14年9月8日	中村順平
26	青図	現寸	55		欧州航路汽船 第 750 番船 志等ロウンヂ 乾漆彫刻模様 其之四	1・1	昭和14年9月9日	中村順平
27	青図	-	-		欧州航路汽船 第七五〇番船志等ロウンヂ 乾漆壁地板 数六個	-	昭和14年10月4日	長崎造船所
八幡丸								
1	青図	-	3		欧州航路汽船 第 751 番船 志等喫煙室 平面図	1・2 0	昭和14年4月30日	中村順平
2	青図	-	4		欧州航路汽船 第 751 番船 志等喫煙室 壁面図	1・2 0	昭和14年5月2日	中村順平
3	青図	-	6		(文字配置寸法変更) 欧州航路汽船 第 751 番船 志等読書室 漢詩文字配置	1・5	昭和15年4月11日	中村順平
4	青図	-	7		欧州航路汽船 第 751 番船 志等喫煙室 読書室 家具詳細其志	1・1 0	昭和15年4月27日	中村順平
5	青図	-	8		欧州航路汽船 第 751 番船 志等喫煙室椅子 志等読書室椅子	1・1 0	昭和15年4月29日	中村順平
6	青図	-	8		欧州航路汽船 第 751 番船 志等喫煙室椅子 志等読書室椅子 (*赤鉛筆書き込みあり)	1・1 0	昭和15年4月29日	中村順平

7	青図	—	9		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 壁面図	1・20	昭和15年5月5日	中村順平
8	—	—	—	—	第751番船 沓等喫煙室 天井ガーダー部	—	昭和14年12月15日	—
9	青図	—	—		長崎第七五番船 沓等読書室椅子 詳細図	—	昭和14年12月10日	中村順平
10	青図	—	—		長崎第七五番船 沓等喫煙室椅子 各種詳細図	1・10	昭和14年11月30日	中村順平
11	美濃紙	—	—		長崎第七五番船沓等喫煙室壁面彫刻 構図略図	1・5	昭和14年12月17日	中村順平
12	青図	現寸	4		欧州航路汽船 第751番船 沓等読書室 喫煙室取合セ扉及出入口側扉	1・1	—	中村順平
13	青図	現寸	4(訂正済)		欧州航路汽船 第751番船 沓等読書室 喫煙室取合セ扉及出入口側扉	1・1	昭和14年7月20日	中村順平
14	青図	現寸	6		欧州航路汽船 第751番船 沓等読書室 天井彫刻	1・1	昭和15年4月15日	中村順平
15	青図	現寸	7		欧州航路汽船 第751番船 沓等読書室 天井彫刻 天井割付	1・10	昭和15年3月21日	中村順平
16	青図	現寸	16		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 ヌ印肘掛椅子(書簡机用)	1・1	昭和15年1月30日	中村順平
17	青図	現寸	18		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 イ印肘掛椅子	1・1	昭和15年1月25日	中村順平
18	青図	現寸	19		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 ロ印椅子	1・1	昭和15年1月25日	中村順平
19	青図	現寸	19		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 ロ印椅子 (*赤鉛筆書き込みあり)	1・1	昭和15年1月24日	中村順平
20	青図	現寸	20		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 ハ印安楽椅子	1・1	昭和15年1月25日	中村順平
21	青図	現寸	20(変更済)		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 ハ印安楽椅子	1・1	昭和15年1月25日	中村順平
22	青図	現寸	21		(変更済) 欧州航路汽船 第751番船沓等喫煙室 ニ印肘掛椅子	1・1	昭和15年1月24日	中村順平
23	青図	現寸	22		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 ホ印長椅子	1・1	昭和15年2月21日	中村順平
24	青図	現寸	24		(甲板構造変更済) 欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 マ印麻雀卓子	1・1	昭和15年5月4日	中村順平
25	青図	現寸	26		(甲板大キサワ変更セリ) 欧州航路汽船 沓等喫煙室 フ印卓子	1・1	昭和15年5月4日	中村順平
26	青図	現寸	30		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 天井照明樋	1・1	—	中村順平
27	青図	現寸	31		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 天井廻り	1・1	昭和14年5月22日	中村順平
28	青図	現寸	32		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 後壁出入口廻り	1・1	昭和14年5月19日	中村順平
29	青図	現寸	37		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 後壁彫刻ノ一部	1・1	昭和15年3月22日	中村順平
30	青図	現寸	39		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 漆塗壁脚部 板指止金物 並配置図	1・1	昭和15年3月23日	中村順平
31	青図	現寸	41		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 後壁中央飾棚 彫刻右側	1・1	昭和15年3月29日	中村順平
32	青図	現寸	42		欧州航路汽船 第751番船 沓等喫煙室 後壁中央飾棚 彫刻左側	1・1	昭和15年3月29日	中村順平
春日丸								
1	青図	—	—	—	長崎第七五番船 沓等カフェダンシングスペース カウンター両脇 壁画寸法略図	—	昭和15年8月1日	中村順平
新田丸・八幡丸・春日丸								
1	青図	—	DC.8		750-1-2 1st. CLSMOKINGRM FLOOR PLAN (草案)	1・20	—	三菱長崎造船所
2	青図	—	DC.9		750-1-2 1st. CL SMOKING ROOM DIMENSION PLAN	1・20	昭和14年6月29日	三菱長崎造船所
3	青図	—	DC.-		750-1-2 2st. CL PUBLIC RMS. GENERAL ARRANGET	1・200	—	三菱長崎造船所
樫原丸								
1	青図	一般	DC.26		S. No.900 公室配置概略(装飾設計参考)	1・200	昭和14年8月17日	長崎造船所
2	青図		1A		S. No.900 1stCL LOUNGE FLOOR PLAN	1・20	—	中村順平
3	美濃紙		1		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 床平面家具配置	1・20	昭和15年6月16日	中村順平
4	青図		1		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 床平面家具配置 (*赤鉛筆書き込みあり)	1・20	昭和15年6月16日	中村順平
5	青図		2		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 舞台正面	—	昭和15年4月29日	中村順平
8	青図		3		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 舷正面	1・20	昭和15年4月29日	中村順平
9	美濃紙		3		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 舷側壁面図	1・20	昭和15年6月20日	中村順平
7	青図		3		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 舷側壁面図 (*赤鉛筆書き込みあり)	1・20	昭和15年6月20日	中村順平
6	青図		3		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 舷側壁面図	1・20	昭和15年9月29日	中村順平
10	青図		4		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 喫煙室側正面	1・20	昭和15年4月29日	中村順平
11	青図		4		北米航路汽船 900 船内装飾設計図 沓等ロウンヂ 喫煙室側正面 (*鉛筆書き込みあり)	1・20	昭和15年9月30日	中村順平